新京日日新聞
夕刊
五月三日（木）
本紙一部五錢 一ヶ月一圓
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

外務當局の聲明 支那も漸次平靜に
新事態の發生せぬ限りは 惡化せぬと推測

【南京二日發國通】日本外務省當局談を中心として捲起された世界の ＝狀勢＝ に關し、目下南京外交部は出先公使からの報告を基礎に今後の對策を協議中で、そのため汪精衛氏の如きも九ヶ國條約締結當時の責任者として特に來京し　當時の事情を説明する所あつたが、政府としては九ヶ國條約署名國に積極的に働きかけ、事態を擴大するが如き對策は執らぬ模樣である、併し二日の中央政治會議では當然之等の問題に關し討議が行はれる筈で　又從來から對日問題に關し强硬態度を持して來た立法院でも二日秘密裡に委員會を開き對日外交問題を中心とした議案を討議し、四日の立法院會議に上程討論の後、政府當局に獻策する事となる模樣である、但し聲明問題と同時に一時非常に惡化した對日空氣も今や一般的には漸次平靜に復しつゝあり、新事態の ＝發生＝ せぬ限り現在以上に惡化せぬものと推察されるに至つた

排日建議案に
汪外交部長は冷靜

【南京二日發國通】立法院は去る二十七日秘密會議で決定せる外交建議案に就き本日七名の同院外交委員の審議會を開き討議して居るが右建議案の內容は

一、聯盟規約及び九ヶ國條約に基き日本の橫暴を糾彈する樣政府に要請する
一、駐外交使に訓電して日本の野心を各國に闡明せしめる樣要請する
一、國內の重要人物を南京に招集して救國の大方針を確立する樣要請する

右三項を骨子として居り審議會は原案をその儘通過中央に建議する模樣であるが外交部長汪精衛氏は日本の聲明問題紛糾の頭初より愼重な態度を持し特に最近日本政府の屢次の聲明によりその眞意が列國に諒解せらるゝに至つた結果は立法院及び支那言論界の豫期と相反する結果に落着き來つたので愈々愼重なる態度を持する肚をきめて居り從つて右立法院の輕卒なる建設案はその必要なきものとして何等政府の對日態度に影響なきものと觀られて居る

親日工作に努よ 南京政府の稀しい訓令

【奉天國通】當地某所着電によれば在京城中國總領事より在新義州中國領事宛左の如き四月十八日附本國政府外交部の訓令を移牒し來つたが、これは中央政府の對日政策轉換と共に各方面より多大の興味を以て觀られてゐる、訓令要旨左の如し

九月十八日事件以來事毎に反目を續け來つた日支兩國も廣田外相就任以來日本政府の對支外交工作は我が朝野に非常な好感をもつて迎へられ爲に事變以來永らく中絕の形となつてゐた兩國の親善も茲に再びその曙光を見るに至り、彼我將來の提携亦期待すべきものあらんとす、顧るに我が中國は過去幾多の災禍に際し聯盟のあまりに無力にして頼む可からざるを知れり、即ち將來に於る東洋の平和發展は須らく東洋人の力をもつてなさるゝ可からざるを自覺せり、故に東洋に於る日支兩國の提携こそ東洋永遠の平和と東亞民族發展のために必要缺く可からざる要素なるをもつて、獨り政府のみならず、彼我國民擧つてこれが親善工作に盡力の責任を有するものなり

張學良 手兵整備を急ぐ

（奉天國通）漢口にある張學良は其後自己地盤確保のため盛んに活躍中で、何柱國軍第百廿師長常經武を拘禁し、萬福麟軍第百十六師長繆澂流を近く轉任せしめる等の説あり、一方北平にある舊部下佐官級卅余名、尉官級六十余名を漢口に召集して軍の整備を行つてゐるとの事である

樞府と外務省間に 見解の相違
日蘭仲裁々判條約の條文

【東京國通】日蘭仲裁々判條約は樞府に於て前後三回に亘り審査委員會を開き、政府側との間に質疑應答を重ねたが、同條約の條文中及び附屬書類中數ヶ所に樞側と外務當局との間に意見の相違を生じたので當分委員會は開かず二上樞府書記官長と外務當局との間に研究調査を進めることになつた

臺銀信用對策
日銀無制限に援助

【東京國通】帝國人絹株式賣却問題に關し臺灣銀行柳田理事　越藤整理部長收容に續いて同社頭取島田茂氏も遂に收容されるに至つたので此事件が解禁となつた場合の同行の信用狀態に關し大藏省では之が事前對策に關し大久保銀行局長、黑田次官、相田臺銀監理官等の間に協議を重ねた結果

今回臺灣銀行首腦が收容されるに至つたのは背任嫌疑であるが決して臺灣銀行に穴をあけたと言ふ譯ではないのであるから銀行の信用を害するものではないが重役が收容されて居るため預金者を刺戟する事があるかも知れない故其場合には日銀が無制限援助に出動する事に決定、直ちに日本銀行との間に充分の打合せをなし何時如何なる事態が惹起しても金融上差支へ無き手配を執つた

尙同行の預金額は內地二千萬圓、臺灣五千萬圓、合計七千萬圓である

ロンドン條約は愚擧
キーズ提督談

【ロンドン一日發國通】保守黨議員キーズ提督は一日同黨の集會に於て

一九三一年のロンドン條約は未曾有の愚擧であつた、日本の海軍力に關して自分の海軍々人としての立場から言へば日本海軍は全く手を觸るべからざるものである

と語つた

台銀頭取は 徐ろに詮衡

【東京國通】島田臺銀頭取が一身上の事情から遂に辭表を提出するに至つて以來その後任問題は四圍の情勢が極めてデリケートであり、且つ政府と特殊の關係に置かれて居る信用機關の問題であるだけに大藏當局も非常に考慮すると共に世間も刮目してその成行を注目してゐたが、結局大藏省では暫定的に副頭取制を復活する事とし、同行理事吉田勉氏を登用して取敢ず島田頭取の辭表を承知するに至つたその間大藏省としては島田頭取の辭表提出と同時に後任頭取を決定すべく事務當局側に於て連日種々詮衡してみたが今回の人選は從來の場合とは事情が異り極めて困難な關係にあるので、早急に決定する事が出來ず、さりとて臺銀代表機關たる頭取を一日も空席にしておく譯に行かないので職制上許されて居る副頭取制をこの際活用して徐ろに後任頭取を詮衡する方針に出たものである

手形交換聯合會 藏相演說

【大阪國通】五月二日の手形交換所聯合會に於ける黑田次官代讀の高橋藏相の演說要旨は左の如くである

國際情勢は我が經濟現狀より見て歲入出の均衡回復に事急は出來ぬが政府は將來增稅斷行の必要あるが、その時期、方法等に就ては愼重考慮を要し政府は昨年來調査機關を設け問題處理に遺漏なきを期して居る、昨年來の輸出入增加は我が國內生產事業の活況を反映して居る、諸外國は我が製品に防遏を加へて居るから之等に對し通商擁護の要あるかも知れぬ故議會の協贊を經て通商擁護法を制定した、對英爲替は一年半の間一志二片半前後を維持し他の對外爲替も安定を示し我が繁榮上欣幸に絕えぬ次第である

政民政策協定委員會 十一日頃發會

【東京國通】大麻民政幹事長は二日午後五時若宮政友幹事長を訪問し協定委員會は十一日頃發會したい旨を申入れ同意を得た

凱旋の畑○團長着連

【大連國通】北滿警備、治安維持の大任を果して蒲本部隊と交替、晴れの內地凱旋をする事となつた畑本部隊長は幕僚を從へて三日午後七時三十分着鳩で來連、大連に二、三日滯在の上離滿の豫定である

米國の公式聲明と 我首腦部意向
或は公式聲明書を發せん

【東京國通】過日の外務當局の對支聲明問題は一日廣田外相より我方針を中外に闡明した事によつて一段落と觀られたが、三十日ワシントンに於てハル國務長官より發表された米國政府の公式聲明書の內容を詳細に ＝檢討＝ する時は其の間釋然たらざるもののあるに鑑み外務當局に於ては深甚の考慮を拂ひ此の際更に公式聲明書又は何等かの有效なる形式で我立場方針を諒解せしむる事が得策なりや否やにつき首腦部で愼重協議中であるが目下のところ大體左の如き意見が有力である、即ち去る十七日外務當局談の形式で發表した對支聲明は世界の輿論の中心となつたので右に關し駐日英米大使を通じて夫々帝國政府の見解を傳達し誤解の一掃に努めると同時に我確固たる對支方針を明示する所あり、次いで一日には廣田外相とリンドレー及びグルー兩大使との會見內容を ＝公表＝ した、而して英米政府もこれを諒としたので本問題は先づ一段落と觀られる、米國政府は二十六日グルー大使をして廣田外相の說明に對し覺書を提出したが右は單に米國政府の一方的見解を述べたに過ぎず回答を要請したものではない帝國政府としては支那に關する現に有效なる該條約を遵守することは論を待たず、其他地理的環境より支那に對し重大なる關心を有するに過ぎずと宣言して置けば足る、又米國の見解も帝國として何等異議のない所であるから之を一々 ＝反駁＝ する要を認めず日本は飽く迄既定方針に則り東亞の安定力として支那と共に東亞の平和維持に當れば良い、然し一方には進んで米國と諒解を進める必要あるを以て外交工作により圓滿なる解決を遂げるのが一九三五の非常時を控へて有意義なりとしてゐる向もあるので今後廣田外相が如何なるステップを踏むか極めて注目されてゐる

企業的價値は 相當ある見込みだ」
採金會社委員長草間秀雄氏談

滿洲採金會社設立準備委員長草間秀雄氏は東京、大連に於て各關係打合せを終へ、五月二日午後七時半當地着大和ホテルに入つたが、往訪の記者に語る

遲くも今月の半ば頃迄には創立事務を完了したいと思ふ、古來吉林省、黑龍江省には多數金鑛があるといはれて居るが今迄には合理的な調査を行つたことでなく昨年以來數度調査隊を派遣し實狀の調査に努めてゐる現在まだ四隊鑛區に待機して居り、これが最近出發する筈であるが、果して企業的に成立し得るか否かは一に調査に待たねばならぬ、第一に必要なのは金鑛の實狀調査でなくてはならぬ、併し今までの調査によると相當企業的價値のある事が認められる、そして調査の結果或は委託經營に附するものもあるかも知れないし直接經營をなすものもあらう、兎に角滿洲金鑛開發の先驅者としての使命完成に極力努力する心算である

エクアドル 輸入禁止令を發す
・本邦品の將來に一大打擊

【東京國通】最近本邦綿布人絹製品は爲替安のため南米方面に著しく進出して居るがエクアドルでは今回百品種に亘る輸入禁止令を發した、右の內に人絹及び綿糸布類が含まれて居るが右に對する本邦貿易商の意見を綜合するに同地への直接輸出は見るべきものなく槪して米國よりの再輸出で從來英米品に獨占されて居た同地の衣服類は最近本邦品に驅逐されるに至つたもので斯くて本邦綿製品は英印、蘭印等有力市場が漸次縮少され南米方面の新市場開拓に努力しつゝある折柄今回のエクアドルの輸入禁止は本邦綿糸布の將來に一暗影を投ずるものである

レイシロン氏天津經由日本へ

【北平二日發國通】英國濠洲聯邦の副總督レイシロン氏は二日午前十時着平、北平市長袁良氏は午後一時より萬壽山に歡迎宴を催した、二日夜はカドガン英公使の歡迎宴あり四日天津に赴き、それより日本に向ふ筈である

救世軍ヒンギス大將引退

【ロンドン一日發國通】救世軍總司令官ヒンギス大將は十一月十日を以て引退する旨發表した

新京奉天兩地方事務所副所長 正式發令

【大連國通】滿鐵地方部異動決定と同時にかねて懸案の新京奉天兩地方事務所副所長の職制決定し二日附人事と共に左の如く發表された

地方事務所に副所長設置の件

第一條　次の各地方事務所に副所長を置く事を得
奉天地方事務所、新京地方事務所

第二條　副所長は地方事務所長を補佐し地方事務所長事故ある時その職務を代理し地方事務所長缺員の時その職務を行ふ

奉天地方事務所地方係長　事務員　神崎登
新京地方事務所副所長兼總務部兼務を命ず
大石橋地方事務所長　事務員　倉橋泰彥
奉天地方事務所副所長兼地方係長を命ず

海邊警察隊異動

【營口國通】海邊警察總隊では池田海龍艦長の轉出に伴ひ一日附左の如く幹部の異動を行つた（括弧內は前職名）

海龍艦長（艦政科長）川田義雄
艦政科長（海鳳艦長）福地義一
海鳳艦長（海王艦長）田崎元武
海王艦長（海龍副長）落合仁助
海龍副長（艦政科勤務）貝田喜八郎
西海口分隊長（大東溝分隊附）池田七
大東溝分隊附（西海口分隊長）岩崎喜三次

石頭河子集團部落 襲擊さる

（龍井國通）二十九日午前三時頃柳樹河子に根據地を有する兵共混合匪約四十名が石頭河子集團部落西方五、六百メートルの高地より一齊に射擊、部落を襲擊したので直ちに派遣警察官は同集團部落自衞團二十三名と協力し激戰一時間にしてこれを擊退した尙この戰鬪に於い自衞團員尹仁鴻（二五）は壯烈な戰死を遂げた

島田頭取等 七氏を起訴す
背任の事實愈よ確實

【東京國通】帝國人絹、神鋼兩株賣却に絡まる背任告發事件は事件の中心人物として豫ねてより疑惑視されて居た臺灣銀行頭取島田茂氏を二十四日背任の ＝嫌疑＝ で强制收容するに至つて俄然重大性を加ふるに至つたが爾來東京地方檢事局の係り黑田（主任）部長檢事を始め八木、枇杷田、堀（眞）、長尾、久保內の五檢事は島田臺銀頭取を始め曩に收容した帝人頭取永野護、同監查役河合良成、臺銀理事柳田直吉、同整理部長越藤恒吉、旭石油社長長崎英造、大阪商事專務村地久次郎　帝人社長高木復享、同取締役岡崎旭の八氏を市ヶ谷刑務所未決監から檢事局調室に引き出し取調べを續け、廿七日は祭日にも拘らず係り檢事全員早朝から登廳午後五時頃迄取調べた結果 既報の 如く島田臺銀頭取等の背任の事實一點疑ふ餘地がなくなつたので廿八日午前十時岩村檢事正は黑田主任檢事を帶同、大審院に林檢事總長を訪問、總長室に矢追東京控訴院檢事長、金山大審院次席檢事參集、首腦部會議を開いた結果前記島田氏を始め河合、柳田、越藤、長崎、高木、岡島の七氏を一律に背任罪で起訴する事に決定、午後五時黑田檢事の名を以て正式起訴の手續きを執り事件を ＝豫審＝ に移した、尙强制收容中の帝人取役永野護、大阪商事事務村地久次郎、富國徵兵支配人小林中の三氏も兩三日中に起訴される筈である

トロツキー亡命

【ロンドン二日發國通】フランス退去命令を受け行方不明となつたトロツキー氏は最近アイルランドに亡命した模樣である

日滿に通ずるものは嚴罰

【營口國通】當地某方面への情報によれば南京政府教育部では四月下旬平津地方の各大學に對し日滿に通ずる學生は嚴重處罰する樣訓令を發した

その日く

□ 滿洲國の勳章、大觀兵式に親授の模樣、滿支の賣勳、最近日本の賣勳あり心すべきこと

□ 南廣場貫通道路をつぶして左廻りを實施すると、これで新京の親知らずが一つ減つたわけ

□ けふから幼兒愛護週間に入る 愛護とは健康兒を作り出だす の意

□ カフエー組合のゴタ〳〵、組合長辭任で漸くおさまる、組合を作ること、作つてゴタつくこと島國日本人の特長

□ 苦力賃の上前をはねるはまだしも、支拂はぬ土木業者さへある、日滿親善が泣く

人事往來

▲荒木章氏（新京地方事務所長）本社との事務打合のため四日午前九時發鳩で赴連往復四日間の豫定
▲末松中將（陸軍士官學校長）以下三百二十七名二日午後七時三十分發チチハルへ
▲草間秀雄氏（滿洲採金會社々長）二日午後七時三十分着大連から
▲啓彬氏（前吉林稅務監督署長）三日午前九時發奉天へ赴任

團体

▲小倉商業學生六十五名二日午後三時二十五分歸京京都旅館投宿三日午前十一時三十分發南下
▲今泉商店員二十九名三日午後一時五十五分來京中央國都分宿四日午前八時三十分發哈市へ五日午後三時二十分歸京同日午後四時三十分發南下
▲旭川驛主催團二十五名三日午後四時來京愛國旅館投宿五日午前八時三十分發哈市へ三日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南下
▲大連朝日小學生二百十六名三日午前九時五十分發南下
▲和歌山縣會議員十七名四日午前七時歸京同日午後四時三十分發南下
▲汗浦驛主催團十一名四日午前六時來京同日午前八時三十分發哈市へ、六日午後三時二十五分歸京七日午前十一時三十分發南下
▲東京第三商業學生四十名六日午前六時來京八日午後九時四十五分發哈市へ
▲京城第二普通高等學生五日午前六時來京旭ホテル投宿六日午前十一時三十分發南下
▲天安驛主催團十五名五日午後四時來京吉田屋投宿六日午前八時三十分發哈市へ、八日午前七時歸京同日午後十一時發南下
▲大分中津商業六十六名六日午前六時來京扶桑旅館投宿

日滿悲曲 生命線を行く

國友雄吉（禁上映）（荒川芳三郎畫）

（百五十九）

母を迎へに

醫師の診斷によると、茂彥の病氣は、或ひは寢冷から來た感冒だらうといふことであつた。けれども、時節柄、胃腸でも冒されるといけないから、十分警戒するやうに、とのことであつた。

伸一は、普通の感冒と聞いたので、幾分愁眉を開く事が出來た。

醫師が去つて間もなく買つて來た藥を服ませやうとして、茂彥のそばへ行つてみると、眠つて居るとばかり思つてゐた茂彥は、パッチリと、眼を醒ましてゐた。

そして、藥を服んでしまふと、彼は、父を呼びかけた。

「お父ちゃん」

「なあに?」

「お愛は、まだ、歸らないの?」

「お愛かね――」といつたが、伸一は、返辭に窮した。

そして、もう一度、宜い加減なことを言つて欺して置かうかと思はぬでもなかつた。がしかし、病氣の中からでも、斯うして一心にお愛の歸りを待つて居るのだと幼き者の眞劍さを考へたら、この上欺きつゞけることは、到底できなかつた。

「お愛は居ないけれど、お父ちゃんが居るからそれでいゝだらう」

茂彥は、默つてうなづいた。しかし、お愛のことも、スッカリ諦めかねた素振であつた。

その茂彥の氣持を、紛らしてやらうと、伸一は、わざと、はしやいだ調子で、

「坊やは強い。だから病氣なんかおきに逃げてしまふよ。直つたら淺草へ行つて、地下鐵に乘らうね。それとも坊やは、動物園が好きだつたかねえ」

「僕、どこへも 行きたくないや」

意外にも、茂彥の御きげんが惡かつた。

「なぜ? なぜ、行きたくない?」

「淺草も動物園も、ちつとも見たくないや。――僕、早く滿洲へ歸りたい。ネエ、お父ちゃん、いつ滿洲へ行くの?」

伸一は、思ひがけない話をしかけられ、強く胸を打たれた。

「坊やは、そんなに滿洲が好き?」

「だつて、滿洲は、僕のお母ちゃんの居るところだもの――」

茂彥は、半分、泣聲になつた。

折も折、病氣の時に、わるいことを言ひ出したものだと、伸一は心ひそかに狼狽した。

「お母ちゃんモウ歸る〳〵つて、噓ばかり言いつてもお父ちゃん、ちつとも歸らないぢやないの。だから、僕、ふんだもの――だつて、ちつともお迎へに行くの――ネエお父ちゃん、僕の病氣直つたら、滿洲へ連れて行つてよう――僕ね、あのマンチユリーのお家の方、ずつと好きなんだもの――」

訴へるやうな茂彥の眼に、氷嚢の下からぢつと視つめられると、伸一は、射すくめられたやうに、顏を背向けた途端、書架の上にある千瀨子の寫眞が、不圖彼の目に觸れた。

その寫眞は、幾度伸一が片づけても、いつの間にか茂彥が搜し出して、そこに飾つて置く寫眞なのであつた。

伸一は、茂彥に知れないやうに、ソツトそれを片付けながら、

「あゝ、宜いとも、滿洲へ連れて行つてあげるよ」

「エ、それ、ほんとうなの。ネエ、お父ちゃん!」

病氣なんか忘れたやうに、茂彥は活々と元氣づいた。

「あゝ、ほんとうだとも――」

さういつて、氣休めを言つて置くよりほかはなかつた。その伸一の聲は、かすがにふるへてゐる。

その時、自轉車の音が聞えた。千瀨子夫人と伸とが、牛込から歸つて來たのであつた。

けれど、二人ながら、言ひ合したやうに、見舞には來てくれなかつた。

「知れない筈はないのに、なぜ、見舞つてやつて吳れないのだらう――」

伸一は、思はず、無念の唇を噛みしめた。

十二時を打つ時計が聞えた。

茂彥は、滿洲へ行けると聞いて、安心したものか、スヤ〳〵と眠つてゐる。

表松澤、阿部兩氏は午前十二時バルガス、イラナン兩氏と會見到着の挨拶をなすと共に諸懸案の解決に協力を希望して同四十分辭去したが日本代表の兩氏は三對一を確保するため四日朝到着の蘭領印度代表を說得する計畫を樹てゝ居る

滿洲國勳章下賜
觀兵式前に行ふか
大勳位を賜る者は鄭總理一人
恩賞處調査を急ぐ

滿洲國では國家に對する勳績功勞顯著なるものを表彰するため

＝勳章＝を下賜されることゝなり、さる三月一日の帝制實施にあたつて勳章の制を公布し恩賞處を設けて敍勳の範圍その他の調査を急いでゐたが、かねて日本の大阪造幣局に製作方を依託してゐた大勳位から勳八位までの勳章のうち百八個が四日恩賞處に到着することゝなつたので政府は七日國務院會議室で國務總理總務廳長および議定官からなる最初の恩賞會議を開き第一回の敍勳者およひ、これが勳位を審議することゝなつた、從つて第一回の敍勳は八日か九日に發表される模樣で十日擧行される晴の大典觀兵式に扈從する大官連の服裝はこの滿洲國最初の榮ある勳章の佩用で

＝一段＝の輝きを增すわけであるが最高の大勳位蘭花大綬章を下賜されるものは鄭國務總理一人、大臣級は大部分勳二位、勳一位は軍部上將中の拔群の勳績者ぐらひとみられてゐる

すべきの秋である今や一九三六年の危機近迫せんとするに當り宇內の列國は龍驤虎視銃を擔ひ劍を磨き以て霹靂一聲硝煙漲天の日を極東に待つものゝようでないか豈高枕安臥閑夢視するを得んや

苦力賃を拂はぬ
土木業者を取締る

土建界の活躍とゝもに、また苦力賃金不拂の說論願が一日二、三件を下らず新京署並に總領事館署に屆けられ處置に當局は頭を惱してゐるがちかく土木請負業者を警察取締營業として不良業者を徹底的取締るべく考究中である

西四道街の火事

二日午後九時四十分頃城內西四道街の滿人民家より發火直ちに城內消防隊出動して消火に努めたが、水利不便のため遂に同家を全燒して十時十分鎭火した、同附近には中國銀行、龍春電影院等あり場所柄とて一時は相當の騷ぎであつた、尙原因其他不明で、目下取調中である

東京台灣間無電々送寫眞試驗に成功

【東京國通】遞信省では東京臺灣間二千七百キロの無電電機による寫眞電送のテストを試みてゐたが、最近完全に成功した、右は東京大阪間有線電送より明瞭でこの時間約十數分間である

新京に初めて劍道の町道場
元大同學院、首都警察廳師範 藤下氏が城內に

前大同學院劍道師範藤下淸吉氏は今回新京興仁大路義和胡同に敷地七百五十平方メートルを借受け私立劍道々場を建設することになり去月三日地鎭祭を行つた、道場の建坪は三百七十五平方メートルで二階建で鐵筋コンクリートで尙武を表象する中世『ゴードス式』を範とする機能主義の建築で、工費は七萬圓で既に工事に着手、竣工は八月十日の豫定で新京初めての町道場である、同氏は滋賀縣の出身で明治四十四年京都第二中學を了へ京都武德會本部劍道部に入り練磨累進現在範士五段で滋賀阪本中學教師、續いて朝鮮慶尙北道、江原道、咸南、平北、各警察部、新義州商業學校、同刑務所の劍道師範を經て滿洲事變直後來滿し首都警察廳、大同學院の師範として現在にいたつたものである

藤下氏は語る

今や斯道の練磨、思想善導の重任を負ふと雖徒らに期するのみにして其の實務を果さず顧みて誠に冷汗之を止むるに由なし然れども蒙古の嵐北海の一隅に薪水を但にして廣漠たる原野に差昇る旭光を拜する毎に靈感の愈々身に迫るを銘肝せずんばあらざるなり

即ち劍道の操を樹つるに於ては聊か斯道の先驅者たらん事を自負する所以である顧つて現下の劍道界を觀るに劍術を學ぶもの少しとせず然れども劍道を學ぶものの何ぞ少なきや劍道は武士道なり劍道の操は即ち武士道の操なり是れを思ふ時更に我等の重任を覺悟せなければならない而して此に所謂劍術を學ぶものとは之を歷史に徵するに維新當時の無頼士族に髣髴たるものがある即ち一定の志節なく唯亂れたるに乘じて暗鬪を是事とす一定の志節とは何ぞや神代より傳はる劍道の操を守るの氣骨是れである暗鬪とは何ぞや惡に與みして隱然として正義を斃し去るの謂である此の徒の毒する處殆ど極まれりと言ふべきである

吾輩は劍術を得て劍道を得ざる劍術は『止めよ』と絕叫するものである今や劍道の道に志すべきもの、蹶起

東本願寺阿部總長留任

【京都國通】東本願寺主務顧問會議は本日に至り阿部總長の留任を決定し阿部氏も結局留任を受諾すると觀られるが內局員は大部分更迭を免かれぬ模樣である

滿鐵運動會の出場選手決定
本年も優勝の意氣

全滿スポーツファンの血を湧かしめてゐる大連の滿鐵大運動會および奉天の州內外對抗州外豫選會はともに來る六月盛大に開催されることになつたが滿鐵運動會では昨年は新京軍の目覺ましい奮迅によつてみごと優勝の榮冠を獲ち得たが、今年も全滿注視のこの覇權を是非獲得したいと素晴らしい意氣込で出場選手はいよいよ左の如く決定、目下火の出るやうな猛練習をつゞけてゐる

▲大連滿鐵運動會
八百米リレー

松崎（室町校）兼監督
平川（同上）
末永（新京驛）
中村秀（同上）

▲州內外對抗州外豫選會
投擲 川野（室町校）
千五百米 妻木（用度課）
五千米 李（市中）
八百米 計本野（新京驛）
その他は目下詮衡中

先發の日本代表マニラ着

【マニラ一日發國通】日本代表社會主事同乘の飛行機一台が悠々上空に飛揚して「幼兒

各地方色を現はした
滿洲土產の選び方
滿洲事情案內所の調査

旅行シーズンに入り日本から觀光及び視察の目的で滿洲を訪れるお客さんや滿洲國內居住者の旅行が頻繁となつて來たが之等のお客さんが何時も頭をひねるのは滿洲の地方色を顯したお土產品の撰擇についてであるに鑑み、滿洲唯一のビジネスガイドである滿洲事情案內所ではお客さんは勿論地方商人の參考のためにお土產品は滿洲を紹介するもの、滿洲旅行の記念になるもの、旅情の思出となるもの、旅の樂しさを家庭にまで延長するもの等に力點を置き、各地につき調査研究した結果、この程纒り稅關その他に關する心得まで添へて、發表したが時宜に適せるもの▲各方面の好評を博してゐる

地方別名物と土產

即ちその主なるもの左の通り

△滿鐵線

大連―支那玩具、文房具、反物、茶、素めん、甘ぐり菓子、寶石、洋酒 硝子陶磁器、煙草、寫眞機、望遠鏡、マーヂヤン

旅順―粕漬、菓子、繪葉書、記念火ばし

金州―果實、漬物、はまぐり

晉蘭店―リンゴ、ブドウ

瓦房店―リンゴ、ナシ、イチゴ

得利寺―リンゴ、ワラビ

熊岳城―リンゴ、紅梨、繪葉書

大石橋―滑石、玉石、紬緞

石細工

營口―支那反物、藥用人參

湯崗子―菓子、繪葉書、千山燒

遼陽―白塔せんべい

奉天―毛皮、圓平人形、反物、寶石、ロシヤ菓子、毛織物、煙草

新京―毛皮、ロシヤ菓子、煙草、カルバス、チーズ

撫順―石炭細工、コハク細工化石標本

本溪湖―石炭細工

橋頭―紫雲石細工、蕨

連山關―スッポン、蕨、鈴蘭

五龍背―菓子、繪葉書

安東―毛皮、寶石、反物、蠟石細工、菓子、白魚筏燒、素麵

△金福線

貔子 ―水產物、果物

城子疃―水產物、果物

△京圖線

吉林―藥材、烏拉草、毛皮

河魚

敦化―毛皮、藥草、茸、藥用人參

△北滿線

ハルビン―ロシヤ菓子、ウオッカ、煙草、食料品、寶石、毛皮、歐洲各種雜貨、小間物

一面坡―山葡萄酒、莓酒、蜂蜜

海拉爾―毛皮、皮革

滿洲里―毛皮、皮革

△平齊線

鄭家屯―絨氈、毛皮、甘草エキス、皮革、蒙古製品、佛畵及刀等

兆南―スッポン

△奉山線

溝幇子―鷄のくすべ燒

錦縣―皮革、石綿、漬物

土產物と稅關

稅關では旅行に必要な手廻り品以外は課稅するのを原則として居る、安い珍らしいで買つたが課稅されて高い土產になつた例は澤山ある 旅客の携帶品は左の區分により稅關の檢査を受けねばならぬ

イ、大連から大阪商船定期船で門司、神戶に向ふ場合…船中で

ロ、大連から關東州外に向ふ場合…大連驛で託送手荷物は大連驛手小荷物檢査所に於て携帶品中課稅品ある場合は同檢査所に任意申告を必要とする

ハ、此の反對の場合―普蘭店以南の列車中で（酒、煙草に限る）

ニ、滿洲より安東驛經由朝鮮に向ふ（又は之と反對）場合―安東驛で（携帶品は車內で、託送手荷物は驛ホーム檢査所に於て）

ホ、京圖線經由の場合―圖們驛で

ヘ、京圖線及朝開線經由の場合―上三峰驛で

滿洲から內地へ行く場合、毛皮、寫眞機、マーヂヤン双眼鏡、寶石類等の奢侈品は輸入地市價の十割の輸入稅を課せられる

土產品免稅標準數量

滿洲にて買求め內地又は朝鮮に土產として持歸る品は輸入品として稅關で檢査を受けることになつてゐる、一般に輸入品は殆ど課稅されるのであるが、旅行者自身の用品及少量の土產物は檢查官吏の裁量で免稅通關することになつてゐる、然し之は絕對的のものではなく慣例的便法に過ぎぬが其の慣例による大體の免稅標準數量は左記の通りである

品種	朝鮮行	內地行
砂糖類	一〇斤	一〇斤
ロシヤあめ	大鑵四個	大鑵六個
其他菓子類	八斤	一〇斤
洋種類	二本	三本
支那燒酒	五合	一升
果實類	一〇斤	一五斤
乾ぶどう	五磅	五磅
紅茶コーヒーコ、ア類	三磅	五磅
支那ソーメン	八斤	一〇斤
トランプ、花札	一組	一組
絹紬	一疋	二疋
シュス	何れか一種	何れか一種
其他の支那絹布	一〇―一五尺	二〇―二五尺
總價格に對する制限（煙草を除く）	二〇圓迄	三〇圓迄
葉卷煙草	五〇本迄	五〇本迄
紙卷煙草	一〇〇本迄	一〇〇本迄
刻み、粉、板煙草	三〇匁	三〇匁

（備考）

イ、煙草は二種以上携帶すれば上記數量の二分の一以內となる

ロ、煙草は喫煙者に限る

ハ、課稅する時は上記數量を控除した超過煙に對し課稅する

ニ、上記品目中果實類の內リンゴ、柑橘「蜜柑類（臺灣又は南洋產）」の生果實は輸入を禁止されて居る

鐵道事務所員龍首山へ
鐵道出入記者あす龍首山へ

新京鐵道事務所では既報の通り事務所出入記者團を龍首山へ四日招待するが同事務所營業係員二十餘名は六日（日曜日）午前九時發鳩で龍首山に杏狩りを試みて滿洲唯一の勝景地を各方面に紹介して旅客誘致の一策に供すると

新京鐵道事務所主催滿鐵出入記者團鐵嶺龍首山勝景地遊覽團は四日午前六時二十分新京驛發列車で出發、高橋旅客主任の案內で一日杏狩りをなし四日午後十一時鐵嶺驛出發歸京の途につき翌五日午前六時歸着豫定、なほ一行は左の十名である

新京鐵道事務所長芳賀千代太、同旅客主任高橋勳一、ツーリストビューロー桑原大滿蒙松浦、新京日報小原國通友松、滿通宮脇、大連新聞根本、滿洲日報南里新京日日中島

街の日記
バクダン消火液の實驗

消火液爆彈消火大王は昨年も新京で實驗好評を博したが火事季節を前に五日正午から室町小學校々庭で模擬火災に基き一般の實見に供すると

落しもの

▲羽衣町二丁目二十番地向井淸二氏は二日午前十時ごろ市內で認印一個を落した

▲羽衣町四丁目十二番岡勉氏方小野田イセ子さんは二日午後三時ごろ西公園で茶色皮製二ツ折財布一個在現金七圓余、金指輪一個鍵二個を落した

▲吉野町一ノ二二番地森野商店方成田年淸氏は二日午後八時ごろ日淸精米所に行く途中百科辭典一册を落した

▲吉野町一丁目杏林堂に堂脇サトさんは二日午後八時三十分ごろ中央通から曙町三丁目に行き客馬車から下車の際注射器風呂敷包とともに置き忘れた

盜難屆

▲三笠町三丁目二十一番地朝鮮料亭朝日舘抱へ酌婦愛子こと林命達は二日午後十一時三十分ごろ自室で十八金側八型腕時計一個時價三十五圓を竊取された

▲敷島寮四十八號森山鶴夫氏所有自轉車一台時價十五圓を二日正午から同六時の間廊下に置いてあるを竊取された

▲北十條日滿運搬公司季組文氏は二日午前十一時四十分ごろ新京百貨店內文房具店前で皮製蟇口一個在中現金二十一圓を竊取された

▲吉野町二丁目一番地東亞藥房仲田三郎氏所有自轉車一台時價五十圓を二日午前八時ごろ自宅前で竊取された

▲城內七馬路八號藤町智造氏は二日午前十時ごろ八島通二十八番地橋本組現場で黑皮製二ツ折鞄一個を竊取された

けふの銀相場

鈔票對金票	一〇四、三〇
現大洋對金票	一〇三、三〇
國幣對金票	一〇〇、五〇
現大洋對鈔票	九九、三〇

婦人たちも街頭にトップを切る
けふ乳幼兒週間の第一日
空に陸に愛護示威

白がねも黃がねも玉も何せんに、まさる寶子にしかめやも…來る五日の端午のお節句を中心に、いよいよ今三日から乳幼兒愛護週間に入つた、新京では地方事務所社會係を中心に滿鐵醫院、聯合婦人會など協力して、この一週間を最も意義あらしめるべく、既報の通り乳幼兒審査會、幼兒の會旗行列、寶探し、運動會など幼兒のために、また母の會なども催されるはずだが、その第一日の三日は春陽も街頭にまづ新京聯合婦人會の會員達が打揃つて、「幼兒を護れ」の愛護章一千個を頒布して同週間のトップを切つたところどこもこゝも大好評で人目をひき、一個十錢の愛護章が飛んで賣れるといふ盛況さである、ついで午後一時には野村社會主事同乘の飛行機一台が悠々上空に飛揚して「幼兒を護れ」その他の宣傳ビラ一萬枚を全市隈なく撒布するなど、空に陸に乳幼兒愛護のために氣勢をあげた、一方乳幼兒審査會は同日午後一時半から滿鐵病院小兒科診療室で審査を開始したが五日までつゞくはずで、これも相當の盛況を豫想されてゐる

日滿兒童の性能等のテストを行ふ
各學校生徒千五百名に
田中教授近く來京

現在日本に於ける心理學の泰斗として知られる東京文理科大學教授田中寬一氏は來る七日ごろ來京、新京市內の中學、商業、高女、小學、普通學校公學校その他日滿兒童約千五百名について身休、性能その他各方面に亘つてテストを行ふことになつた、一クラス二時間の豫定でありテストの結果はどんなものが現はれるか誠に興味あるものとして教育界から多大の期待がかけられてゐる

練習艦マルセーユ入港

【マルセーユ一日發國通】日本練習艦隊淺間磐手兩艦は一日マルセーユに入港した、兩艦は來る十四日まで當港に碇泊の豫定である

テルミー美容學院長新京で指導
「美容技巧は繰返す」を放送

滿鐵社會係主催のもとに沿線各地で家庭新美容法と洋髮の講習を試み生活の合理化と美容術の家庭化を以て好評を博しつゝある東京日本橋テルミー美容學院長山本鈴子女史外四名の新進美容師の一行は二日午前九時二十分着列車で來京したが、三日より六日迄の間新京日滿婦人に近代美容法各技術を親しく實地指導をなす由、なほ四日午後九時半より「美容技巧は繰返す」といふ講演を新京放送局より放送十一日午後一時より滿鐵家事講習所主催にて一般公開講習をなす豫定である、一行は錦町大丸新館に宿泊してゐるが滯在中午後七時より十時までの間一般の希望に應じ特に無料にて美容術の相談に應じるとの事である（寫眞は院長山本鈴子女史）

サービスガールの出現を待つ
中央通側の入口完成の郵便局

新京郵便局においてはかねて工事中の中央通り側入口と從來の玄關口の改造工事が近く竣工することになつた、したがつて入口が二ケ所となり、同局の混雜も幾分緩和されるのであるが、尙同局においては事務取扱窓口の非常に混雜することに鑑みてサービスガールを置いてこの混雜を防ぎまた一般公衆のうち郵便事務に通じない人々の案內者となすために募集中であるが、適當の人物がなく今日未だ實現を見るにいたらない、この計畫實現の曉は一般民衆にとつては非常に便利となるもので一日も早くサービスガールの出現を待てゐるが親切でハキハキとしたお孃さんで申込まれる方はないものだらうか、なほサービスガールは採用後大連にて二ケ月間の講習を受けて本採用となるものであると

すわらじ劇團來連

【大連國通】一燈園すわらじ劇團一行三十五名は今朝入港時十五分入港の「あめりか丸」で來連した

天氣

天氣	南西の風曇
氣溫	最高二十七度 最低一〇度九
日出	前四時二十七分
日入	後六時四十五分
月出	後―時―分
月入	前七時五十九分
滿潮	前 後
干潮	前 後

柔道イズムと自己完成の要訣（上）

貴族院議員　嘉納治五郎

自分が明治十五年に講道館柔道を創始するに當つて從來慣用の柔術といふ名稱を用ひずして殊更極めて稀にしか用ひられなかつた柔道といふ名稱を用ひたのも昔の

斯道の先生が其の弟子達に技のみを敎へて居たことに對して自分は各流派を研究の結果其處に一貫した根本原理のあること即ち一定の科學的力の法則に從つての原理のあることを究めた結果、從來稀にしか用ひられなかつた

柔道といふ名稱を用ひたのである、その自然の結果として柔道は心身の力を最も有効に使用する道であるといふことになるそれ故に嚴格にいへば柔道は單に道の名稱であつて實際に於ては柔道といへばその道を實用して工風された形や亂取の修行がその中に包含されて居ることは勿論、その道に基いて身体を强健にし、智德を

修養することも社會生活の改善や思想の善導のことも直接、間接にこの道から出發して成立した、あらゆる事業の總稱となるのである、自分が講道館に對して其の綱領として『一、精力の最善活用は自巳完成の要訣なり』『二、自己完成は他の完成を助くることに依つて成就す』『三、自己完成は人類共榮の基なり』と此の三つを掲げて、其の

宣言としては一、各個人に對して身体を强健にし智德を錬磨し社會に於て有力なる要素たらしめん事を期す

二、國家に就いても國体を尊び歴史を重んじ其の隆盛を圖らんがために常に必要なる改善を怠らざらむことを期す

三、社會に在つては個人團体各互に相助け相讓り徹底したる融和を實現せしめんことを期す

四、世界全般に亙つて人種的偏見を去り文化の向上均霑に努め人類の共榮を圖らんことを期す

以上の四項を揭げてあるが、柔道の此の一貫した原理を体育に應用すれば最も强健なる身体を作り、これを精神の修養に應用すれば優れた

智德の人を作り、これを各般の事業に應用すればその事業の成績を擧げ各個人の力を充實せしめ、國力を振興せしめることになるのである

童話　善惡の爭ひ（一）

山・岸　武　夫

人間には、二つの魂があるやうに思ひます

『あゝ眠い眠い、ほんとにやり切れる事ぢやない、あゝ眠い眠い』

といふ魂があると又一方には

『勉强しなければいけません、山田君に負けますよ、眠い位はがまんしなさい、新井白石か勉强したお話を聞いたでせう、二宮金次郎は步き步き本を讀んだと聞きましたでせう、それではいけません、眞面目に勉强しなさい』

とがんばる魂がたしかにあります

乘合自動車に乘つて、なかなか人がこんでゐます

『うーむ』

と一つの魂は腕をはつて見ます、足をふみ開きます、そして人が押し出されさうに苦しんでゐる顔を見てニヤリと笑つてゐます、と又一方の魂はいひます

『自分がそんな目にあつたらどうです、お互ひの事です、讓合はなければいけません、よくない事を考へるのは恥しい事です、どうかしてあのお爺さんを掛けさせてやりなさい』

確に人間には二つの魂があります、その二つの魂が何時も激しく爭つてゐます、人間の一生はそれ故に苦しまねばならぬ事が多いのであります

さて、皆さんは、どちらの魂に、何時も勝たし度いと思ひますか、それを考へていたゞく爲に一つのお話をいたしませう

三郎といふ少年が、美しい最後をとげたお話をいたしませう

其の晩は、何時もより非常に非常に淋しい晩でありました

三郎の家は荒物屋でした、お父さんは其の日店の仕入の爲めに、二三里離れた町へ出かけてゐました

お母さんも一緒でした、小さい弟の眼が惡いといふので町の善いお醫者さまに診ていたゞきたいといふのでした

こういふ譯で、種々な用事を兼ねて行つたのだから、お父さんもお母さんも明日にならねば歸らないのであります

『こんな晩は、早く歸つて來ればいゝのに、何處をどううろついてゐるのでせう困つた事です』

三郎はなかなかかへりません、七時になつても八時になつても歸りません

學校から歸つて來ると土間から、かばんを疊の上にほうり上げたまゝ、さつさと遊びに出て行くのでした、もう六年生ですが、復習など、たゞの一度だつてした事がありません、毎日々々惡戯ばかりして步く、いけない子供でした

『三郎には困つたもんぢや、あの餓鬼大將にはあきれる』

と誰でもいやがつてゐました

本社特選　名士圍碁對局（二）

互先先番　東京四谷區名望家初段　鳩山一郎　有吉喜兵衛

○十四	れ三
●十五	に十五
○十六	よ十七
●十七	は十
○十八	は十二
●十九	へ十五
○二十	は十五
●二一	は十四
○二二	は十六
●二三	に十四
○二四	は十一
○二五	に十
○二六	ほ十二
○二七	ほ十七
○二八	ほ十八
●二九	へ十八
○三十	ほ十六

本日○十四より○三十まで

觀戰記

雲玉山人

演藝

京の福太郎一座　滿員　珍藝妙技に觀客大滿悦

萬歲の京の福太郎、漫劇の笑福亭福圓、舞踊の若柳鹿の子民謠舞踊の壽家若てこの四座長の率ゆる萬歲、ジャズバンド、漫劇の粒より四十餘名の大一座は二日朝奉天から來京賑々しく長春座へ乘込み直ちに開演準備にとりかゝり初日だから設備が整はなかつたなどゝ申譯をせぬやうすつかり用意、定刻六時に蓋をあけたところ、何しろ大衆向きの年寄りにも子供にもわかる演藝なので、本社發行讀者優待割引券を利用して家族づれの觀客が夥しく押し寄せてゐたから、たちまち大入滿員の盛況を呈した、あと二日は每夜演藝をとりかへるほか、あまり夜混雜を呈するやうだつたら晝夜興行を正午頃からやつて緩和をはかり入場者が樂に見られるやうにするつもりであると太夫元は語つて居た

錦波生に告ぐ

貴下の原稿一錢切手で常に不足を徵收されます、自後二錢開封（新聞原稿と朱書）御投函下さい

長春座　五月の映畫陣

各社競映に巍然その頭角を現した松竹さくら音頭は、時代劇の寵兒阪東好太郎の主演とあつて彌が上にも人氣を博し大作續出せし松竹四月の封切館に於て二週續映の記錄を持つ大物で五所平之助監督畢生の努力を傾けたこのオール、トーキーさくら音頭を筆頭に長春座五月の映畫陣は全く大作の氾濫である、曰く「街の流れ鳥」オールサウンド版小唄映畫坪内美子主演「多木心中オールトーキー阪東好太郎主演衣笠貞之助監督」「忠臣藏三と女日記右太衛門と歌川絹枝の名コンビ「夢みる頃」オールトーキー及川道子江川宇禮雄主演監督野村浩將等々五月の新京映畫界は松竹映畫封切場長春座がリードする模樣である

海の外から

天から黃金の石

降つた隕石の正体

米國コロラド科學博物館長、ハーヴエー、ミニンガー博士は予て新メキシコの一農民が拾得せる隕石を化學分拆中の所、此の程に至り右は九〇パーセント迄『金』を含有せるものなることが判明直ちにルーズヴエルト大統領宛報告した

飮食店内に水アーチ

英京ロンドンの或る飮食店では今夏ノ粹なお客さん許り吸引する爲めボッボッ店頭裝飾に着手、過般注文中のオーストラリヤ產の草花約百種を氷アーチの中に、仕込む寸法だそうだが、高さ五米の素晴しいアーチを冷藏裝置の部屋に設置することとなつた

タンク内で漕ぎ方猛練習

米國コロンビア大學短艇部では今度屋外に練習用タンクを設置、迫るスポーツ、シーズンを前に猛練習を開始することとなつた、即ちタンク內に水を入れ中央に長方形の木槽を据え付け左右の水を掻き止め內側に席を設けてオール練習をする仕組となつてゐる

ラヂオ番組

五月四日（金曜日）新京

午前一一時四〇分　ニュース　日滿兩語
同　一一時五九分　時報
午後〇時五分　經濟市況奉天ヨリ日滿兩語
同　一時〇分　演藝　滿語
同　三時二〇分　ニュース　日滿兩語
同　三時三〇分　經濟市況奉天ヨリ日滿兩語
同　四時三〇時ニュース　滿語
同　四時四〇分　ニュース　鮮語
同　四時五〇分　ニュース　英語
同　五時〇分　子供の時間
同　五時三〇分　講演　滿語　奉天ヨリ
同　五時五五分　氣象豫報　プログラム豫告　滿語　奉天ヨリ
同　六時〇分ニュース　東京ヨリ
同　六時二〇分　滿語講座　講師　高宮盛逸
同　六時四〇分　日語講座
同　植松
同　七時〇分　京城ヨリ　金枝
同、七時三〇分　浪越踊　名古屋ヨリ

雪月花揃手拍子

作詞　浪越連　作曲　井手しよ雨　杵屋六左多　常磐津式壽　竹本二葉太夫　作出　早川彌左エ門　岩屋水鍵

第一明治神宮の花（長唄）
第二フジヤマの雪（常磐津）
第三雁宿の月（長唄）
第四花角力（義太夫）
第五金城の雪（長唄）
第六大長谷川の月（常磐津）
第七大極殿の花（長唄帶磐津聯合）

同　八時三〇分　ニュース　時報　東京より
同　八時四五分　ニュース　氣象豫報プログラム豫告
同　九時〇分　演藝　滿語　天順班　月樓
同　引續ニュース滿語
同　九時三〇分家庭婦人講座　東京テルミー美容院長　山本鈴子　美容技巧は繰り返す

日日案內

料金　一行一回金五十錢、三行一回金一圓、五行一回金一圓五十錢、◇十行一回金八十錢、◇湯殿日指定料金前金、◇十錢增姓名在社

賣買

讓店　現在營業中の下宿屋讓度お世話は滿日館で　電話三八〇二番

讓店　飮食店新京目拔の場所目下盛業中歸國に付至急格安讓居拔のまゝ　姓名在社

募集

見習看護婦　至急入用希望者は本人來談あれ　商業學校正門前　小倉醫院　電話二九六一番

あんま　男女員多數御一報次第參上　日本橋通中家內　一陽堂　電話三八五二番

土地家屋

貸家貸室の御紹介電話賣買　金融致します　電話にて極秘　新京土地建物會社　朝日通十七　電話長四八二八番

營業

質　保管叮嚀　貸出勉强　梅ケ枝町四丁目十二　肥後屋質店

印刷　三友社　新京永樂町三丁目廿六　電三四三八番

和洋料理　カフエー　ミス新京　東四條通　電話三七三三番

高價金銀潰金買入　新京東二條通廿五　横濱屋質店

長唄敎授　三味線文化譜　東二條通十一　電二五三〇番　杵家彌壽淸

日・滿・露文タイプライター　印書及飜譯　皿の出町　電二三八七番　新滿社

新茶到着の御用命は!!　みどり茶園　吉野町一丁目　電四七七〇番

眼鏡の御用は!!　金華堂　吉野町二丁目　電二六四五番

洋帳簿　各種製本專門　三笠町三ノ九　三省堂製本所　電話三三三四番

造花及生花、神佛具、道具一切　加藤葬儀店　新京祝町二丁目　電話三一〇八番

斷然日本一　マルキン醬油

開催日

四月二十七日（金）二十八日（土）二十九日（日）　五月五日（土）六日（日）七日（月）　雨天順延

每日午前十時開始

春季大競馬

勝馬投票券　單勝式　複勝式　各金五圓　金二十圓

景品附入場券　金一圓

社法人　大連競馬倶樂部　電話三二五三番

知識眼科醫院

新京大和通六六

自轉車の御用命は!!

各種豐富

良い自轉車を低廉に提供し皆樣の安心して買へる店

良い品が安すくかへて

森自轉車商會　永樂町二丁目四ノ二　電話四八四九番

銘酒黒松白鹿　新發賣

この醉　まさに駘蕩爛漫

米と酒

品質宣傳のため　特價　一升一圓

帝國生命保險代理店　西村洋行　日本橋通みしまや呉服店隣　電話二一〇一番

電話二一〇一番

映畫

二日封切プロ

世界一を誇る日活ウエスタン、トーキーは新京キネマの發聲機完備と優秀な技師招聘により好評、丹下左膳以上です御期待下さい……

母の微笑　廣瀨、中田、山本　山路、深津、日生＝共演

これ程人の胸を打つ映畫は斷じてありますまいこの寒風吹き荒ぶ世の中で一番溫かい母性愛の謳賛篇!!

淺太郎赤城颪　澤村國太郎市川百々之助尾上桃幸、中村吉次、若松文男、花柳春幸

喜毛谷君に聽け　カントク　大塚稔　カメラ　圓谷英二　島耕二　星禮子　村田宏壽　共演

新京キネマ　電話二〇六八番

五日封切三日間

每日晝夜公開

松竹蒲田超特作映畫

戀を知りそめ申候

藤井貢　新入社麗人　黑田紀代　主演

三井秀男、阪本武、市村美津子、共演

飄磊なインテリルンペンの藤井と三井を繞る人生の裏を覗いた洒落れたフランス風のコント

今や蒲田の藤井貢の名はファンの胸裏にユカイな朗らかな人物として名物化されております

相馬大作　下加茂時代特作

尾上榮五郎　熱演　千早晶子、高尾光子

津輕騷動の大立物相馬大作の波瀾に富んだものがたり戀あり劍戟ありと云ふ痛快篇で

銃後の力　松竹蒲田特作愛國映畫

結城一郎　若水絹子　村瀨幸子、武田春郎　主演

實寫　さくら音頭時代

大人六十錢　小人三十錢　軍人四十錢

長春座

於本年關東洲清酒品評會　優等金牌受領

銘酒　月ヶ瀨　ツキガセ

別製　富長

森川新京支店　曙町二丁目　電話三八〇八番

大日本東京代表的刃物

大工道具並ニ左官道具一式　（山林鋸）

本銘　中屋

修理部　鋸　鉋台　庖丁　一式　及刃物仕込

中屋商行出張所　新京大馬路日本橋通東入口

東華洋行

機械工具　煖房材料　水道用品　衛生陶器　油脂塗料

新京日本橋通六〇　東華洋行　電話三三五七番

金龍洋行

日田漆器と有田燒

割烹用陶磁器　和洋食器具專門

漆器修理塗替工場開設　（蒔繪の目引）

新京永樂町一丁目　電話四八三五番

大豆の撒保管
來年より實現の運び
此結果約五百萬圓の經費節減

滿鐵で數年來研究計畫されてゐる大豆の撒保管は既に重役會議の決裁を經て居り、愈々來年より第一期、二期、三期の計畫の下に實現の運びになる模樣である、一時輸入地に於て陸上設備なきため實現困難なる如く傳へられたが歐洲の主要港は殆んどその設備あり、唯その設備なき日本に於ては滿鐵に於て之を設置する計畫である

之が全經費は數百萬圓であるが、即ち大豆を麻袋なく撒積のまゝ奥地より大連まで輸送そのまゝ船積して輸出するものである

而して先づ大連埠頭に百二、三十萬圓を以て木槽の撒保管倉庫を設立し、新京、范家屯、公主嶺、四平街、開原の五ヶ所に第一期百萬圓の經費を以て之が設備を實現する計畫である實現の曉は先づ現在使用されてゐる麻袋が不用となり其他著しく簡便となり之が荷揚一車分百五十圓の節約で荷揚線に完備されゝば約五百萬圓の經費節減を見る模樣であるが、之が實現には特産界でも非常な注目を拂つてゐる

激増を示す
新義州港輸出入狀況

外交部通商司の調査による新義州港三月中の對外貿易は輸出百八十九萬二千三百餘圓、輸入三百六十萬圓餘合計五百三十五萬二千三百餘圓でこれを昨年の同月に比べると輸出において廿七萬四千六百餘圓輸入において三十萬五千八百餘圓の何れも増加である、尙滿洲國の特産物である豆粕は昨年の同月よりも朝鮮に三十六萬餘圓、硫安肥料は五萬六千七百餘圓綠豆は二萬九千餘圓の何れも増加を示してゐる

興安南分省
蒙古人の民力涵養に
農業畜産奬勵案を總署に提出

興安南分省當局は省公署創立以來管下各地の甚しき疲弊の原因に就き鋭意調査の結果、彼等蒙古人の唯一の財産である家畜が匪賊の掠奪横行にまかせられ耕地を棄てゝ各所に避難を繰返してゐたこと、尙間接的原因として畜産飼育及び農業が時と共に改良進歩を迎らず依然原始的方法を一歩も出ないことが判明した

近時各地の治安肅正全く成り匪害は殆ど除かれた狀態に至つたので南分省當局は民力涵養の計畫を樹て左の二案を興安總署に提出承認を求めることゝなつた

一、畜産改良に關する件
各旗に一ヶ所の種畜所を設立、日本人獸醫一、二名、蒙古人練習生を五名乃至十名置き家畜は種馬二頭、短角牛五頭、緬羊三十頭、豚五頭を置く

二、農業に關する件
イ、各旗長をして從來既耕地にして現在放棄せられ居るものを再耕奬勵せしむ
ロ、集團部落には村民の少額資金を持撚らしめ日用品の購買に便し將來はこれを消費組合にまで向上せしむ
ハ、各旗長に命じ農民に楊柳の植樹を奬勵せしむ

元來蒙古人は智識水準低く殊に遊牧的生活樣式の傳統が彼等の商業的智識を皆無ならしめてゐるので生命的財産たる家畜の取引に際し單價、手數料等區々にして標準なく徒に中間商人の意思のまゝに搾取せられ來たものである、當局の方針としては將來各地に取引所を設置し所内に旅館部家畜部、雜貨部、獸醫部を設け諸取引の統制機關たらしめ中間的搾取行爲を打破し蒙古人の保護に當らんとしてゐる

大豆不振は
納稅證明檢査料が多額に上る爲

【ハルビン國通】運賃の高率は北滿大豆出廻り不振の一因と觀られて居たが最近當地に達せる報道によれば拜泉より安達に大豆を輸送するに際して、その行程一週間を要するがその間二、三ヶ所の納稅證明檢査所あり檢査の都度手數料を徴收し、この總手數料は十分に一車の大豆價に相當すると言ふ事實が判明した、かかる檢査の必要の有無は兎も角少額の手數料とは言へ取られることはこれも出廻り不振の一因と觀られ關係方面では多大の注意を拂つて居る

不當稅は
近く研究されん

【ハルビン國通】拜泉、安達間の納稅證明書檢査問題、濱江稅關に於ける徴稅その他北滿各地に於ける地方稅及び之が徴收方法等に關し最近商民間には之を改めて研究するを望む者あり地方稅再檢討すべしとの空氣漸次濃厚となり近く何等かの形に於いて具體化を見る模樣である

ハルビンの兩市見本市
成績不振

【ハルビン國通】京都、神戸兩都市のハルビンに於ける商品見本市は二、三兩日に亘たり當地商品陳列舘道裡商會に於いて夫々開かれたが本年は北滿農村未曾有の不況に禍ひされ需要なき爲當地經濟界は活動の餘地なく未だに昨年の商品をストックして居り又新規購買力もないので入場者は數へる程の少數の滿人のみで昨年に比し甚だ不成績である

國幣低落は
銀相場の影響

一日中銀では利下を發表したが、別に理由はなく財界の一般大勢に順應したものである昨年七月一日第一回利下を行つたが極めて好結果で其後財界事情も漸次進展し地方産業經濟機構の充實に伴ひ産業振興のため今回の利下となつたものである、尙最近の國幣低落の原因は世界銀相場の影響と觀られる

太平洋運賃吊上
問題近く實現か

【東京國通】太平洋運賃同盟では太平洋運賃吊上げ策を講じてゐたが、曩に大同海運及び三井の加盟を見、今回更にプリューフアンネン、メルクズ兩社の加盟を見る事となつたので、早晩右吊上げ策は實現するものと觀られてゐる

日清汽船定時總會

【東京國通】日清汽船では十八日の定時總會に左記決算案を附議する筈である（單位千圓）

項目	金額
無配當繼續	
當期利益金	三八四
前期繰越缺損	三六八
差引利益金	一五
此の處分	
次期繰越金	一五

滿洲米生産制限の
解除を請願
全滿米穀組合より永井拓相へ

二月三日の議會に於てなされた永井拓相の滿洲米生産制限に對し奉天に本部を置く全滿米穀同業組合は二月二十七日緊急總會を開催、滿洲に於ける水稻栽培制限解除請願の件を決議し、この程右に附する説明書の完成を見たので駐滿大使館を通じて拓相へ進達方を願ひ出た

日滿經濟ブロック
結成基礎資料（廿一）
鹽及曹達資源について（上）

資源價値

資源要項（滿鐵調査資料による）

項目	數量
關東洲鹽田面積	七千餘町歩
内日本側	六千餘町歩
製鹽高	四億三千萬斤
移出高（昭和七年）	
内地へ	三億三千萬斤
朝鮮へ	一億二千萬斤
樺太カムチヤツカへ	二千五百萬斤
州内消費	三千萬斤
將來の關東洲鹽田適地	三千五百町歩
將來の關東洲鹽生産額	八億斤乃至十五億斤
滿洲國鹽田面積	一萬六千餘町歩
製鹽高	三億三千萬斤
日本への輸出可能高	一億斤 乃至一億五千萬斤

（昭和元年より五ヶ年平均最近は五億斤の生産可能）

備考

日本の需用　十九億斤―國内年産十億斤（昭和七年）

近年の絹工業の急激なる發達に伴ひ曹達工業原料鹽の需用著しく増加し昭和八年度は外鹽の輸移入十三億三千萬斤に上り更に本年度は二十億斤を心要とするを以て本邦の鹽消費額は實に三十億斤以上の巨額に達すべく隨て今後關東州並に滿洲國鹽の大増産は焦眉の急なり

本資源の利點及缺點

利用すべき諸點

一、關東州鹽田は内地に比し大氣乾燥し蒸發旺盛、風力も常に適當なるを以て天日製鹽に適する天惠的製鹽地なり

二、關東州鹽は結粒色相不良なるも其の成分は内地二等鹽乃至三等鹽に相當す鹽田によりては特殊結晶狀態の天日鹽を産し含有鹽化曹達量八十四乃至八十七％あり化學工業用鹽として賞用せらる

三、洗滌鹽は結晶狀態原鹽と大差なきも色相白く成分九十一％以上にて化學工業原料鹽として好適す

四、粉碎洗滌鹽は純白細粒にて食用、漁業用として、カムチヤツカ沿海州方面にて重用せらる

五、再製鹽は内地製鹽と異らず純白細粒にて品質佳良内地一等鹽若くは二等鹽に匹敵す

留意すべき諸點

一、關東州天日製鹽は其の粒形粗大にて色相不良なるを以て優良鹽を得るたゆには再製の要あり

二、關東州鹽の主要産地は運輸交通上の不便あり隨つて輸出港迄の積出運賃諸掛高價なり

三、關東州鹽、滿洲鹽共に貯鹽場の大部分は結氷又は風波のため時々積出不可能に陷る缺點あり

我國策上より見たる利點及缺點

利用すべき諸點

一、製鹽方法には人工熱によるもの天然力によるもの等種々の樣式あれども最も經濟的にして生産費低廉且つ鹽として成分優良なるものは天日製鹽法にして煎ごう法に比して生産費十分の一なり殊に低廉なる勞力の供給極めて容易なるは關東州鹽の强味とするところなり

二、靑島鹽は昭和十二年山東懸案細目協定の滿期と共に其の輸入も困難となるべく又支那の情勢よりして到底長く靑島を原料鹽供給地と認め難きを以て關東州鹽の増産を計ることは食糧上、工業上、軍事上何れより見るも大切なり

三、關東州鹽の大増産を實施し内地工業原料鹽の自給をなすに至らば常時に於ても本邦曹達工業に寄與するところ多大なるべし

留意すべき諸點

一、鹽は良質安價なるものを國民に提供すべきを本旨とすべきものなるが我國に於ては内地鹽田保護の目的にて鹽專賣法の存するため安價なる關東州鹽を自由に移入するを得ざる不利あり

二、内地曹達灰原料鹽及其の他の工業鹽は主として外鹽の輸入に俟つ狀態（全消費額の約三分の一は關東州鹽及靑島鹽）なるが相當高價にて輸入には一々政府の許可を要する不便あり

三、日本の曹達工業は近年長足の進歩を遂げ略自給自足の域に達したるが將來は積極的に支那市場其の他にも輸出し得るに至るべきを以て滿洲曹達工業の發達は日本の曹達工業に脅威を與ふるものあり

海外經濟

▲銀塊及爲替

銘柄	相場
倫敦銀塊	一八片一六分二
同　遠限	一八片一六分三
孟買銀塊	五二留比八分五
紐育銀塊	四二仙八分五
米英爲替	五弗一三仙八分一
米日爲替	三〇弗[illegible]
米支爲替	三三弗[illegible]
スチール株	四四弗八分一
アナゴンダ株	一四弗八分七

▲米棉

限月	相場
現物	[illegible]
六月限	[illegible]
八月限	[illegible]
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]
三月限	[illegible]
五月限	[illegible]

▲印棉

銘柄	相場
ブローチ	一[illegible]留比
オームラ	一[illegible]留比
ベンゴール	一[illegible]留比

▲上海標金

項目	相場	相場
本寄	[illegible]	[illegible]
歩値	[illegible]	[illegible]

▲上海日本向

回	相場
第一回	[illegible]
第二回	[illegible]
第三回	[illegible]

▲上海倫敦向

項目	相場
賣値	一志[illegible]
買値	一志[illegible]

▲上海紐育向

項目	相場
賣値	三[illegible]弗[illegible]
買値	三[illegible]弗[illegible]

▲大連金鈔票

項目	相場
現物	[illegible]
近限	[illegible]
寄付	[illegible]
歩値	[illegible]
引止	[illegible]

各地市場

▲大連上海向　高値・安値・出來高 [illegible]

▲大連臺灣向　[illegible]

▲阪神日米爲替　第一回 [illegible]

▲大阪株式　大株新・大紡新・鐘紡新 [illegible]

▲同　短期　同 [illegible]

▲大連株式　大新・鐘新・東新・日産 [illegible]

▲大阪三品　五品・先限・豆新 [illegible]

▲大阪棉花　當限・六月限・七月限・八月限・九月限・十月限・先限 [illegible]

▲大阪期米　當限・先限 [illegible]

▲仁川期米　當限・中限・先限 [illegible]

▲横濱生糸　現物・當限・先限 [illegible]

▲神戸豆粕　五月限・六月限・七月限 [illegible]

▲大連特産　カルカツタ麻袋 [illegible]

鐵筋・爲替　[illegible]

麻袋　現物 [illegible]

大豆　現物・五月限・六月限・七月限・八月限・九月限 [illegible]

豆粕　現物・五月限・六月限 [illegible]

豆油　現物・五月限・六月限・七月限 [illegible]

高粱　現物・五月限・六月限・七月限・八月限・九月限 [illegible]

新京市況

品目	現物	出來高
特産		
大豆	[illegible]	六車
高粱	[illegible]	五車

錢鈔	相場
鈔票對金票	[illegible]
現大洋對金票	[illegible]
國幣對金票	[illegible]
現大洋對鈔票	[illegible]
二十八日限　鈔票對金票	一〇六、九〇
出來高	一千圓
金票對國幣	九九、七〇
出來高	一千圓

新版 江戸八景（第三話上映）

行友李風氏作

江戸役者と御殿女中 三五

行友李風

「これは、ますく、妙なことをいひなさる。――」

伊豆屋與兵衛。――一方の血路を見いだした趣ちで。――

『はばかりながら、町内でも、十間間口をはつた、老舗の伊豆藏のあるじ――療治がさせたければつねからのかかりつけに、腕のたしかな、盲目あんまが、いつでもすぐに來てくれる身分。――一向見ず知らずの流しのあんまさんにもんでもらふ謂のことはないから折角ながらおことわり申しませう。――まあ、足もとの明るいうちに、歸つたが、身のためでせう。――」

いはれて、」

『へゝゝゝ』と、あざわらつた坊主小兵衛。

『そのお言葉は、重々ごもつとも。――お身分がらの旦那さまに流しの按摩かおしつけがましく、こんなことをお願ひ申すのは失禮だと、重々、承知いたしてはをりませんが、……ねえ、もし、旦那。――馬には乘つてみろ、人には添つてみろ、――とんだ野郎でも器量のものとかいふ、たとへもあるさうで。……お出入りのあんまが上手で、ながしのあんまが下手ときまつた道理も、ござりますまい。――ねえ、旦那、――いかがなものでございませう。ご大家さまのお肩へ、ほんの指一本でもさはらせて頂ければ、それで、冥加至極。……お療治代と申しましたところで、お出入りの導引とは違ひ、ほんの、もう、僅かなお鳥目。――まさかに、ご當家のご身代が曲る程、頂戴いたさうとは……もう、そんな、大それたことを申すのでは、ございませんので……』

「おいく、あんまさん。――」

與兵衛もあまりのことに、聲をあらげ。

『さつきから、默をころしてきいてゐれば、いい氣になり、――何だか、奥歯にもののはさまつたやうないひかたをなさるが、療治をたのまなければ、ビタ一文だつて、治療代を上げる筋はない。――話しのつまりは、もう、これつきり。――ゴタくきくのはうるさいから、早く歸つておくんなさい。――第一、戸締りのしてある人の家へ、夜中に忍び込むとはけしからぬ仕打ちだ。――繩がうしろへまはらぬうちに、とつとと歸つたらいいだらう』

『へゝッ！これは、御立腹でございますかい。――おききになりたくなけりや、わたしもいひたくない。――お療治がいやなら、お療治代だけ、惠んで頂けば、それで、もう、よろこんで歸りますのさ。――戸じまりのしてある人の家へしのび込むのがわるければ、しのびこんだ奴は、一體、どうなるんだッ！』

『えッ！』

流石の與兵衛。――意外な言葉に、はつとした。

その虚につけいつて、

『おい！旦那！――いやさ――與兵衛――』

あぐらに崩した膝頭の裾をぐつとまくりあげ。

『うぬア、太え野郎だぞ！ 綾錦はながしのあんまでも、人並ひかる目の玉のくつついてる宗の市だッ！見そこなつたか、大べら棒。――昨夜、奥座敷へ潜りこんだ、面の生ッ白い河原乞食は、……あれや、いつたい、どこへ迷ひ込んだッ！――』

おどしに馴れた名せりふ、――さすがの與兵衛も、ぶるぶるつとふるへ上つた。

金曜　乙亥　大安　危　亢宿　五月四日　舊三月二十一日

●一白の人　念願容易に達する日なれど訴訟爭論注意　丙と申と戌が吉
●二黑の人　意の如く希望通達する日甘言を避け病注意　丑と艮と寅が吉
●三碧の人　計畫期待外れとなり痛手を蒙るに至るべし　甲と坤と申が吉
●四綠の人　眞心も人に通ぜず惱ましく煩悶を増すべし　乙と丁と坤が吉
●五黄の人　去就常ならず考へ切らぬ態度は利益を逸す　癸と艮と寅が吉
●六白の人　本陣を固め油斷なくば敵に侵さるゝも安全　丙と庚と癸が吉
●七赤の人　急功を望まず段階を昇るが如く一段宛進め　丁と辛と壬が吉
●八白の人　運途開け多幸なる日起業開店婚談昏請皆吉　壬と艮と寅が吉
●九紫の人　無理難題を持掛けらるゝ日誠實なるがよし　申と壬と癸が吉

告示第五號

左記ニ依リ當管内（滿鐵附屬地ヲ除ク）居住者ニ對シ左記ノ通、定期種痘ヲ施行ス保護者及義務者ハ當日午後一時ヨリ午後四時迄指定場所ニ於テ種痘及檢痘ヲ受クヘシ但シ旣ニ種痘ヲ經過シタルモノハ此ノ限リニアラス

昭和九年四月二十七日

在新京總領事　吉澤清次郎

記

第一期種痘ヲ受クヘキ者

一、當歳及數ヘ二歳ノ者但シ既ニ種痘ヲ受ケ善感シタル者及生後月十日未滿ノ者ヲ除ク

二、前各號ノ年齡ニ種痘ヲ受ケタルモ不善感ナリシ者

三、數ヘ年九歳以下ニシテ未タ種痘ヲ受ケサル者

第二期種痘ヲ受クヘキ者

一、數ヘ歳十歳ノ者但シ八、九才ノ時種痘ヲ受ケ善感シタル者ヲ除ク

二、數ヘ年十一歳ニシテ前號ノ年齡ニ種痘ヲ受ケタルキ不善感ナリシ者

三、二十歳以下ニシテ未タ種痘ヲ受ケタルコトナキモノ

四、前各號ニ該當セサル者ニシテ種痘後滿五年ヲ經過セル者及種痘ヲ受ケタルモ不善感ナリシ者ハナルヘク種痘ヲ受クルヲ可トス

種痘及檢痘日割

種痘月日　五月五日　五月六日
檢痘月日　五月十五日　五月七日
施行區域　管内一圓
場所　總領事館警察署

新京日日新聞
朝刊
五月四日（金）
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

堅實な歩を進める 滿洲國財政（五）

稅制の統一近代化に成功

國務院總務廳主計處長 松田令輔

建國早々より早くも國道建設の如きに對しては相當力瘤を入れ既に約一千萬圓を費して居るのでありますが今日から批評の出るのも必ずしも無理は無いと思ひます

併し今迄のところ滿洲國としては何と云つても治安の恢復財政の確立が總ての基礎であるといふことより之を第一として進んで來たので實際多く他を顧みる暇が無かつたのであります、併し此の治安、財政の方もあらかた安定して來ましたので今後は他の方面に力を注ぐことが出來ることと思ひます、殊に滿洲國は重點主義をモットーとして居り、滿洲國の產業經濟の開發は萬難を排して滿洲國が自ら之に當るを當然と考へて居りますから今後は此の方面に主力を集中して大いに陣容を整へ周到の準備を以て自主的に經濟建設に邁進することになると思ひます

× ×

滿洲國の財政を批評して斯ういふ意見があります夫れは滿洲國の財政は順調である健全であるといふが併かし之れは日本國が多數の人命と膨大なる滿洲事件費の犧牲に於て滿洲の國防及治安を擔任して居るからで謂はば溫室育ちである、滿洲國としては日本の軍隊の功績と國費の支出に付考慮すべしと謂ふのであります日本の軍隊の功績と國費の支出に付き考慮することに對しては恐らく滿洲國の何人も異存はありますまい元來日滿兩國は苦樂を共にし運命を共にする骨肉兄弟の間柄であります故に一方の樂は又他方が樂とする情愛が無ければならぬと同時に一方の苦を見て他方が自ら晏如たることは出來ませぬ其の力だにあらば喜んで共に苦む精神は充分に持つていると思ひます

只溫室育ちと謂ふものあらば稍々過ぎたる批評であります生れて僅か二年現在の力の足らざるは當然でありまして將來の發育を期待されむことを望むものであります二十年三十年になつて尙且つ獨り立ち出來ぬ者もあるかも知れませぬが滿洲國は此の例に倣ひ度くない考へで懸命に努力して居るのであります

× ×

最後に最近頻に伺ふ議論に所謂インフレーションの論であります、農民の窮乏、輸出の不振は結局滿洲國がデフレーションをやつて居るからである建設途上に在る滿洲殊に農村に疲弊の今日大いに積極的にインフレーション政策を行ふ要があると謂ふのであります、たつた此の間迄滿洲國の財政が赤字なしに果してやつて行けるか何うかと心配せられて居たのに事情が變つたとは言へ感無きを得ませぬインフレーションで直ちに農民の救濟や輸出の振興が出來るか何うかは問題であります、少くとも財政に關する限り今インフレーション政策に轉換することは如何かと存じます此の國の舊來の弊は財政上通貨政策を濫用し一般經濟を壓迫したに在り、其の爲國の內外共に國家に對する信用が薄かつたことであります、建國以來銳意其の恢復の爲め懸命の努力を拂ひ今や舊時と比較にならぬ財政狀態に到達したと自負し居るに拘らず依然として舊來の情勢に禍され內國民の信用も海外經濟界の信用も薄きを歎じつつある狀況であります、此の際赤字を出してインフレーションを敢行することは將來のため憂ふるのであります、私共は財政の眞の狀態を認識せられ財政の方針を信頼せられ大いに信用を授けられて大いに事業を遂行し得る機に到達したいと存じます、殊に今後國に於て事業を行はむとすれば資金は主として海外に仰がなければなりませぬ、單に國幣增發により業を行ふことは出來ぬと思ひます、さすれば結局今インフレーションを行ふより海外の信用を受けるが肝要と思ひます即ち現在は伸ひんが爲めに屈するのであります然る後將來大いに伸ひんと欲するのであります、其の時期も恐らく遠くは無いと確信致します（完）

滿洲帝國の組織法について（三）

法制局參事官 飯澤重一

更に現在の組織法を其の儘生かして個々の改正を爲し得るか何うかと云ふ事に付きましては組織法中に改正の手續きに關し何等の規定がありませんから多少の疑問ではありますが私は現在の組織法の建前から觀て時代の變遷に從ひ必要に應じて組織法制定の手續きと同一の手續に依つて改正を爲し得るものであると解して居ります、只組織法制定と同一の手續に依らずして、勝手に之を變更する事は許されない譯であります

六、扨て愈組織法の內容に付き御說明申上げますが我滿洲帝國の組織法は六章三十九ケ條から成り更らに附則として三ケ條を設けて居りまして中華民國の五院憲法に近い形式に依り其の章別が機關別に爲されてありまして國家の最高中樞機關の組織權限其の他重要な國家機關の組織權能につき規定されて居るからであつて國家の領土の範圍、國民の資格要件、國民の國家に對する權利義務等に關しては規定せず其の點が各國の憲法とも異る所であり本法を特に憲法と云はずに組織法と稱ふる所以でもある譯であります、而して此等に就きましては組織法の附屬法規として別個制定される事になるのであります

現在に於きましては國民の國家に對する權利義務に付いて人權保障法と云ふ法がありますし又國民の資格要件に關しましては別に國籍法が制定せられる筈であります、又領土の範圍に關しましては直接に之れを定めた法はありませんが官制其の他國家機關の管轄區域等を定めた法規に依つて、其の範圍が事實上明瞭に示されて居るのであります

七、國家が統治權を保有する最高の團體であることは先に一言申上げましたが團體である以上一定の目的を有し、其の目的を遂行する意思組織がなければなりません、意思組織卽ち機關組織であります此の機關に依つて國家の意思が作成せられ其の作成せられた意思が外部に對して國家の意思として表示せられるものであります

國家の統治權は其の內容的から之を立法、司法、行政の三權に分類されるのが通常でありますが、我が滿洲國に於きまして此の三權が組織法上如何なる國家機關に歸屬して行はるるかと申しますれば、組織法の第一條及第三條にも明定されて居る如く之等は凡て皇帝に歸屬して居るのであります

妖しい媚藥の歡樂魔境（三）

煙溝の阿片栽培

四、收穫期間の保護設備

阿片收穫期の保護は保衛團が當つてゐるが之は深山密林多く匪賊の巢窟となり易く、またソ聯と接する關係上阿片の收穫期江東匪人の掠奪を受くることあるため之を防衛するために組織せる自衛團であり煙匪と呼ばれてゐるものであるが其の匪首は皆百家長または甲長たる人物であるからした特殊な保衛隊であるが其の組織は全縣の保衛隊長が各地保衛隊を指揮し、各百家長甲長協同連繫して保護に當るといふ仕組みとなつて居り、各甲長は保衛隊員を引率して巡廻し以て眞の煙匪の潛入を防止するものである、その經費餉 代として一把烟力より烟土十兩を納收し之に充つることになつてゐる、因に保衛隊員一人の一ケ月の給養費は八元餘である、

五、阿片の搬出狀況

阿片の搬出狀況は收穫した烟土の半分以上卽ち常傭人夫並採汁人夫の勞働報酬として受領せるものは彼等自身携帶して饒河及ひその他の市場に出で一部は之を賣却して歸鄉し一部はそのまゝ携帶して歸鄉賣却する、自作農又は小作人の得た阿片は彼等自ら縣城に運んで賣却することになつてゐるがハルビン其他より雜貨を携行し現地に來るものと交換するか又は現金販賣をなし商店其他に物品の借り亦は借金ある者は阿片を以つて返濟するを通例とする、かくの如くして饒河其他の主要市場に集つた阿片はハルビン其他松花江沿岸各都市に汽船またはジャンクにより送られるが多季は大車、犂等により運搬され、種々の經路を辿つて消化される譯である

六、收穫期間の繁昌

前述の如くけしの播種以來收穫終了まで一晌について二人以上の常傭者を必要とする關係上毎年春播種期に於て遠くはハルビンより依蘭、樺川富錦、寶淸其他松花江沿岸各縣より來り傭はるゝ者饒河のみで一萬五六千人に達するが更に收穫期に至り採汁者として一晌六八を要するが、之に從ふため前記各地方より來るもの一萬六、七千人に達し、加ふるにハルビン、新京、吉林等よりこれが購入のため、又は物々交換のため雜貨を携行して來るもの四、五百人に達する、そして此外此等の人を目標としてハルビン、富錦其他の各地より入縣する娼妓淫賣婦二百人を越へ、興行師等の來集するもの亦相當の數に達し阿片の生產地には如何なる深山僻村と雖も此等賣笑婦、興行師等の姿を見受けざる處なしと言ふ、以て阿片が如何に東北各縣の生命と關係深く之が諸般の對策が如何に重要な縣政上の問題となつてゐるか言をまたない所 熟心な研究に値する問題たるを失はないであらう（完）

創作 英雄といふもの（六）

永田美那子

李滿堂
北京

この外には何んにも書いてない 誰れが見ても普通の名刺だ！

沈はその名刺をもつて默つてトイレットのある方のドアを開けて出て行つた、

揚は心もち興奮したやうにソッとこの女學生の顏を盜み見てゐた、

揚はこの六人のうちで沈に次ぐ美男子であつた

レポを持つて來たといふ女學生はつかつかと揚の側へ寄ると、美麗な刺繡のある片方の靴の底から紙片らしいものを出して渡した、

揚は默つて受取るとポケットへ捻ぢこんだ、

女學生は、一言でもいゝ揚から何か言ひかけられたかつた樣子だが揚の口は開かなかつた、

他の連中も默つて見てゐた

再び沈が室內に這入つて來て、その女學生に紙片を渡すと、

「平包鐵道を利用すること……そして三日目の後に塘沽に補充準備をすること！」

と命じた

女學生はスッと頭を下げると思ひ切りよく默つて出て行つた、

「揚君、氣が強いな！」

「そうさ、僕ばかりが生死を誓つた君等の前でイチャつかれるかい！」

「そんなこと位はいゝさ！許嫁だものせめて一言位何か言つてやればいゝのに！」

「歸つて終ふと、いやにお察しがよくなるけれどナ…」

「ちがひない……その通りだハハハハゝ」

「ぢやもう一扇呼ひかへそうか？」

「いやそれには及ばん……今日明日が問題のところだ婦人と酒は願ひ下げだ」

沈はそれらの雜話を煩らはしそうにきいてゐたが

「命令ッ」

と重々しく言ふとみんなはピタリと沈の方へ向き直つた

「今夜の行動が完全に終つたら、永定何江岸、九天洞へ十一時に集り、船で天津に移動することを命ず！」

「ハッ」

同時に室內は雄々しい氣に充ちた

（四）

東直門內の通りを右に曲つて一丁程行つた處に當と大きく書いてある橫通りに佇んでゐた二人は闇の中で一時不安そうな動作をした、

近づいて來た足音が止つたかと思ふと

「そこで何をして居るのか!!」

と濁聲で尋問したのは奉天軍の巡ら兵だつた、

「何…何んにもしては居りません！」

といふのは正しく沈高の透きとほるやうな美聲であつた、

軍兵はサッと洋火をすつた

「何を持つてゐるのか？それは??」

墨汁と筆を持つた便衣の男の上半身が闇の中で浮いた

「墨汁と筆じやないか??」

「ハア！そ…そうです！」

と答へた刹那だつた、

「うーん……」

と蹉めきながらバッタリ石疊の上に斃れたのはその巡ら兵らしく、劍付鐵砲がドタリチャランと重い音がしてウウ……とのたうつた

それから隨分經つて通りがゝりの他の巡ら兵が斃れた軍兵につまづいた時には、その兵は潰した無花果の中味の樣な赤黑い顏を見せながら懷中電燈に照らされた

「便衣隊の仕業だろう！だか鐵砲を持つた上に劍までつけてゐたのに……チエッ！殺された上に念入りに墨まで塗られてさ！奉天軍の面汚しぢやないか！面白くもねえ一糞奴！」

と言つたのは二十人余りの軍兵を指揮してゐる少尉らしい男だつた

商業登記

●滿洲自動車交通株式會社變更
一、昭和九年三月二十八日本店ヲ左記ノ所ニ移轉ス 新京永樂町三丁目十一番地ノ四
●支配人選任
一、支配人ノ氏名住所 新京永樂町三丁目十一番地ノ四 近藤長造
一、主人ノ氏名住所 新京永樂町三丁目十一番地ノ四 滿洲自動車交通株式會社
一、支配人ヲ置キタル場所 新京永樂町三丁目十一番地ノ四 滿洲自動車交通株式會社
●株式會社滿洲銀行變更（支店）
一、昭和九年三月二十八日左ノ所ニ支店ヲ設置ス 奉天省海城縣海城大街三十四番地 奉天省海龍縣山城鎮中大街十八番地 哈爾濱市埠頭區地段街一千二百十一號地
右昭和九年四月六日登記
●合資會社設立
一、商號 合資會社同興公司
一、本店 新京梅ケ枝町三丁目十六番地
一、目的 土木建築工事請負並ニセメント加工品製造販賣及之ニ附帶スル一切ノ業務
一、設立ノ年月日 昭和九年四月一日
一、代表社員ノ氏名 沖永繁
一、社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任 新京梅ケ枝町三丁目十六番地 金四萬圓 無限 沖永靜一 同上 金四萬圓 無限 沖永繁 同上 金二萬圓 有限 平田孝一
一、存立ノ時期 設立ノ日ヨリ二十個年
●四平街殖產金融株式會社變更
一、監査役高橋卯兵衛、工藤久三郎ハ昭和九年三月三十一日退任シ同日左記ノ者監査役ニ就任ス 高橋卯兵衛 四平街中央大街十三番地 田中畠治 四平街中央大街
右昭和九年四月七日登記
●三井物產株式會社變更（支店）
一、昭和九年四月二日取締役守岡多仲ハ其住所ヲ左ノ地ニ移轉シタリ 大阪市北區中之島三丁目五番地ノ二
●新京建築助成株式會社變更
一、取締役久保田積藏ハ昭和九年三月二十八日辭任ス
右昭和九年四月九日登記
●合資會社設立
一、商號 合資會社山田洋行
一、本店 新京日本橋通八十五番地新京ビルヂング內
一、目的 化粧品小間物和洋雜貨業並ニ之ニ附帶スル業務一切
一、設立ノ年月日 昭和九年四月七日
一、社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任 新京日本橋通八十五番地 金二萬五千圓 無限 山田繁市 金二萬三千圓 有限 山田繁起 同上 金二千圓 有限 細井梅子 同上
一、存立ノ時期 定款作成ヨリ滿十箇年
右昭和九年四月十日登記
●橫濱正金銀行變更（支店）
一、昭和九年四月一日支店ヲ左ノ地ニ設置ス 門司市門司字馬場三千百八番地ノ十五
●四平街取引所信託株式會社清算人選任
一、昭和九年四月五日左記ノ者清算人ニ就任ス 四平街東型街 木藤裕之 同市場大街 鶴見次世 同怡和街 池田耕 同中央大街 馮士元 同繁華街 朱振邦
一、代表清算人ノ氏名 木藤裕之
一、前同日本店ヲ左ノ處ニ移轉ス 四平街東陞街一丁目二番地
右昭和九年四月十二日登記
●合資會社設立
一、商號 新京コンニマク合資會社
八番地ノ二
一、目的 コンニマク製造及販賣
一、設立ノ年月日 昭和九年四月五日
一、代表社員 關武治郎 上杉赤布
一、社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任 新京日本橋通三十八番地ノ二 金四千圓 無限 關武治郎 新京三笠町一丁目西脇ビル三階七號室 金四千圓 無限 上杉赤市 新京日本橋通三十八番地ノ二 金一千圓 有限 關梅 新京三笠町一丁目西脇ビル三階七號室 金一千圓 有限 上杉テツ
一、存立ノ時期 定款作成ノ日ヨリ滿十箇年
右昭和九年四月十三日登記
●三井物產株式會社變更（支店）
一、昭和九年四月十一日取締役田島繁二ハ其住所ヲ左ノ地ニ移轉シタリ 東京市麻布區永坂町二十五番地
右昭和九年四月十六日登記
●株式會社設立
一、商號 滿洲興業株式會社
一、本店 新京中央通二十三番地
一、目的 滿洲ニ於ケル農產物ノ賣買右ニ關聯スル一切ノ事業前項ノ目的ヲ達スル爲メ必要ナル株式ヲ所有シ又ハ投資スルコト
一、設立ノ年月日 昭和九年三月三十一日
一、資本ノ總額 金四十八萬圓
一、一株ノ金額 金五十圓
一、各株ニ付拂込ミタル株金 金五十圓
一、公告ヲ爲ス方法 本店店頭掲示
一、取締役ノ氏名住所 兵庫縣武庫郡山田村字小部勝利谷五番地 萬俵喜藏 東京市小石川區水道端町二丁目三十五番地 片倉武雄 東京市京橋區京橋三丁目二番地 片倉勝衛 東京市牛込區市ケ谷加賀町二丁目十九番地 片倉耕介 東京市品川區西品川四丁目九百四十七番地 町田喬造 新京羽衣町參丁目十四番地 尾坂一佐
一、監査役ノ氏名住所 新京常盤町一丁目十八番地 岡田榮太郎 東京市品川區北品川七百十八番地 篠井義道 東京市澁谷區千駄ケ谷四丁目七百十四番地 高島義彦 青島遼寧路二百五十二號 鈴木格三郎 新京老松町十六番地 大原萬千百 神戸市葺合區野崎通七丁目九番地 松尾忠二郎
一、存立ノ時期 會社設立ノ日ヨリ滿三十箇年
●東洋拓殖株式會社變更（支店）
一、第四十六回社債總額金十七萬圓及第九十三回社債總額金二百八十七萬圓ノ全部ヲ各昭和九年三月三十一日償還ス
一、左記社債ニ付一部償還ニ因リ同日其社債總額ヲ各左ノ如ク變更ス
第二十回社債總額 金一百萬圓
第四十八回 同 金一千十七萬圓
第六十九回 同 金七萬八千圓
第七十七回 同 金四百四十一萬六千圓
第七十九回 同 金三十五萬四千圓
第八十三回 同 金四百五十七萬四千圓
一、第一百四回 社債ノ總額 金二百六十六萬圓 各社債ノ金額 一萬圓 社債ノ利率 年四分 但本資金ノ會社融通先ヨリ總額ニ於テ四分ヲ超ユル利息收入アリタルトキハ原利率年七分ニ依ル利息相當額ニ達スル迄其超過部分ヲ共ニ預金部ニ納入スルコト 社債償還ノ方法及期限 昭和九年八月第一回ノ償還抽籤ヲ執行シ以後毎年二回（二月、八月）抽籤ヲ爲シ償還シ昭和十三年三月三十一日迄ニ全額ヲ償還ス但シ本資金ニ依ル貸付金返濟高カ前記償還高ヲ超過シタルトキハ其超過額モ同時ニ償還スルモノトス 各社債ニ付拂込ミタル金額 全額
一、第四十八回社債中社債登記償還ノ方法及期限ヲ昭和九年三月三十一日左ノ如ク變更ス 社債利率年四分五厘 社債償還ノ方法及期限 昭和十二年三月三十一日迄ニ毎年三月三十一日及九月三十日ノ二回ニ元利均等償還スルモノトス但シ償還元金カ五千圓以上ノ端數ヲ生シタルトキハ一萬圓ニ切上ケ五千圓未滿ノ場合ハ切捨テ償還スルモノトス
●公主嶺取引所信託株式會社變更
一、昭和九年四月九日左記ノ者監査役ニ就任ス 大連市南滿洲鐵道株式會社內 大澤愼一
一、前同日左記ノ者代表清算人ニ就任ス 公主嶺菊地町一丁目十番地 前田鉞雄
右昭和九年四月十八日登記
●國際運輸株式會社變更
一、昭和九年四月一日上海廣東路第九號地ノ支店ヲ左ノ通變更ス 上海廣東路八十六號地
一、前同日左ノ所ニ支店ヲ設置ス 錦縣室町通
●株式會社丁子屋商店變更（支店）
一、昭和九年三月二十八日左記ノ者監査役ニ重任ス 津市北堀端津千八百七十二番地 渡邊紋十郎
一、前同日左記ノ者監査役ニ就任ス 京城府竹添町二丁目五十六番地ノ一 小林精一
●吉林燐寸株式會社變更（支店）
一、昭和九年四月四日當會社ノ存立時期ヲ左ノ通變更ス 昭和九年五月一日ヨリ向フ滿二十年
右昭和九年四月十九日登記
●滿洲自動車交通株式會社變更
一、取締役近藤長造ハ昭和九年四月七日其ノ住所ヲ左記ノ所ニ移轉ス 滿洲國新京永樂町三丁目十一番地四
●南滿洲電氣株式會社變更（支店）
一、昭和九年三月一日鞍山大正通二丁目八十五番地ノ支店ヲ左ノ通變更ス 鞍山北四條町一番地
右昭和九年四月二十日登記
●株式會社支店設置
一、昭和九年三月二十八日支店ヲ當管內ニ設置シタルニ因リ左ノ登記ヲナス
一、商號 啓運工株式會社
一、本店 東京市日本橋區江戸橋一丁目十五番地藍澤ビルヂング內
一、支店 滿洲國新京永樂町一丁目四番地
一、目的 製材及木材ノ販賣電氣機械器具並ニ材料販賣、勞務ノ請負、前各項ニ附帶スル一切ノ業務
一、設立年月日 昭和九年三月二十八日
一、資本ノ總額 金十萬圓
一、一株ノ金額 金二十圓
一、各株ニ付拂込ミタル株金 金二十圓
一、公告ヲ爲ス方法 本店支店ノ店頭ニ掲示ス
一、取締役ノ氏名住所 東京市麹町區元園町二丁目十三番地 岩川清助 東京市豐島區長崎東町一丁目千二百二十三番地 大堀庫次 鹿兒島市之口町二十七番地 江坂銀磨 京城府壽松洞百六番地 應柱 京城府三坂通百五番地 小松鐵太郎
一、會社ヲ代表スヘキ取締役 江坂銀磨 大堀庫次
一、監査役ノ氏名住所 東京市王子區下十條町千四百五十七番地 登川久吉
一、存立ノ時期 昭和三十九年三月二十七日迄
在新京日本帝國總領事館

日蘭會商の原因は日本商權不當壓迫

我權益はあくまで擁護す

輸綿聯合會で決定

【大阪國通】日印會商對策協議の紡聯と輸出綿糸布同業者會の聯合會は二日午後三時より綿業會舘に開催されたが基礎的意見の一致を見たので四日の官民協議會で營業者としての對策を開陳する事となつたが大要左の如きものである

一、日蘭會商は日印、日英會商の如く貿易政策のみに限らず、日本の商權を不當に壓迫した事に對する日本の權益問題である

一、關係業者は政府を支持するが綿業に關し左の方針を堅持すること

イ、蘭印輸入制限の條項は之を極力撤回せしめる事に努め少くとも輸入制限の準備年度は一九三三年としてライアンスの問題として解決する

ロ、昨年度の三對一の片貿易の再吟味によりバーター制を採用し關係商品の生産輸出の統制をする

日蘭會商の官民協議會開催す

【東京國通】日蘭會商に對する準備のため外務省では四日砂糖業者其他關係者を招致し更に最近バタビヤより歸朝した三井物産バタビヤ支店長中山氏をも交へ先づ同氏より蘭領印度の實情を聽取し次で日蘭會商對策に就き官民協議會を開催することゝなつた、尚商工省でも右問題に關する協議會を五日開催する豫定 この協議會では對蘭領印度輸出業者の總合的團體を結成する問題を中心に協議する模樣である

蒙古人赤軍と大衝突

外蒙ベルデルラ地方で

【チチハル國通】多倫東方約二百支里ベルデルラ地方の蒙古人約三千はソ聯官憲の苛斂誅求に耐えかねて一月上旬から運動を起して同地駐屯赤軍との間に一大衝突を惹起する事ろがあつたが、同地とは通信の便なく約四ケ月を經過した今日漸く當地某所に入報あつた、右によるとベルデルラ地方蒙古人は軍憲の苛斂誅求に對して豫てより多大の反感をもつてゐたが遂に一月上旬その不滿は爆發し三千余名の蒙古人は大擧して同地駐屯赤軍六百を襲撃し大混亂に陷り赤軍も二百數十名の死傷者を出したので、庫倫より裝甲自動車隊救援に向ひ蒙古人暴民七百名を慘殺した

米海軍の誇り メイコン號故障

【ワシントン二日發國通】米國海軍の誇り世界最大の飛行船メイコン號はカリブ海方面に於ける米國聯合艦隊の演習に參加のため去る二十二日マイアミに到着したが故障のため豫定の如く直ちに大演習に參加すること不可能なのでマイアミに繋留修理の他なきに至つた

地方事務所長集會無期延期

滿鐵地方事務所々長集會は五日五龍背で開催の豫定であつたが所長の更迭などが行はれたので無期延期となつた

營口製鹽業者救濟に財政部乘出す

手持十四萬擔買上

營口製鹽業は二月約六十萬擔の製鹽をなしてゐたが主なる輸出先は内地方面の輸出不振となり國内消費も僅かに四萬擔に過ぎず、當業者は困窮し之等救濟策を財政部に陳情して來てゐるが、財政部當局では需給調節の見地より同地會社の整理案と共に現在の手持品約十四萬擔は之を買上げる方針で同地製鹽業者の救濟策については目下篤くと研究中である、何れにしても本年度迄には之が處理解決を見る筈である

地方長官會議の外相の訓示

【東京國通】齋藤内閣の第三回目の地方長官會議は三日招集され十一日迄開會されるが四日には齋藤首相以下大臣の訓辭がある筈である、而して今後の會議は時局を擔當した内閣か更生の意氣を全國民に示す時故各方面に期待されて居る

廣田外相は四日の地方長官會議に於て共和外交の大綱支持すべき訓示をなす事となつたが要旨は左の通り

一、日本は東亞唯一の安定勢力たる事實に鑑み外交問題の解決に進む

一、聯盟脱退詔書に明かな樣に萬邦共和の精神に依り平和的外交方針には變更なし

一、脱退後列國との關係は一時歪められたがその後正常に復す

對米關係は次第に日本の態度を理解し來り不安なし、對ソ關係、北鐵交渉も好轉し近く解決の曙光を齎らし之を機緣に日ソ滿の三國關係圓滿化せんとす

對英關係、日蘭通商問題解決日英通商の政府交渉も近く開始され支那の態度は親善に向ひ緩和の徴が見え、東亞の平和維推の責任を分たんとする態度を示して來た、最後に滿洲國は三月一日帝政實施で新國家の基礎固まり王道政治に邁進するは友邦として欣快に堪えぬ

王族大官子弟教育の維城學堂再興か

【奉天國通】清朝光緒三十年王族子弟教育の見地より奉天に維城學堂なるものを設立し皇族の子弟を入學せしめて居たが辛亥革命後清朝の覆滅により該校も自然消滅して居た然るに滿洲國の成立により再び王族重要官吏の間に右皇族學校を再興すべしとの聲が起り既に皇帝に奏請したが御裁可あり次第先づ奉天に設立し次いで新京及び吉林に設立する豫定で目下奉天に於いては小南關德慶當胡同斌某方に辦事處を設置し王族中贊成者の官職姓名を調査し目的達成に努力しつゝある

日支諸懸案解決は絶對直接交渉

對支聲明に關する立場說明

須磨總領事汪と會見

【南京二日發國通】須磨南京總領事は本省の訓令に基き、二日外交部長汪精衛氏を訪問し過日來問題となつてゐる外務省の非公式聲明に關する帝國政府の立場及び有吉公使歸朝後帝國政府が決定した態度を傳へ、特に同總領事は次の二點を强調した

一、帝國政府は東亞の平和を確保するため日支兩國間に於る諸懸案の解決を急ぐ事

一、日支兩國間の懸案解決は日支兩國間の直接交渉によるべきもので、第三國の介入を許さぬ

顧維鈞一派のデマ亂れ飛ぶ

黃郛氏を陷れんと種々畫策

外務當局の對支策聲明問題喧しかりし當時右聲明は豫め有吉公使より黃郛氏に内示し同意を得たる趣き云々のデマ飛ひたるところ、その出所に關し極めて興味ある事實が判明せり、即ち顧維鈞一派のものは豫て張學良の北歸を策動していたるも學良の復歸は北支を再び混亂に陷入るべきこと必然なりとの黃氏の意見におさへられ 實現せざりしがこの機會に乘じ聲明問題と有吉黃 兩氏會見とを結びつけて黃 氏を陷入れ、これによつて學良北方復歸を圖らんとしたる事情判明せり、又汪精衛が外交部辭任申出で王正廷に後任として就任方交渉中云々の報道も王正廷の部下の宣傳なりしことも判明した

駐支公使館河合一等書記官來京

駐支日本公使舘付河合一等書記官は建設途上の滿洲視察のため約二週間の豫定で二日夜來京したが記者團に左の如く語つた

新京には丁度二年目にやつて來た、一新された空氣なので他の所へ來て居るやうだ、近頃傳へられる南方支那の對日空氣好轉の實体は現在のところ何等眼新しいものでなく表面的な排日排貨運動が行はれないのみで國民黨部の排日活動は未だ猛威的な潛在力をもつて居る しかしながら南支大衆の最も困つて居るのは物價の昂騰で四 五割高であるが、その原因は日本からの供給を仰げないのに起因する、以上漸次消極的態度から進んで積極的日支經濟の復活の動向が濃厚となるだらう

滿洲國辭令

任書記官兼司法部屬官（委任二等）新京地方法院書記官兼司法部刑事司勤務を命ず　飯島博修

任司法部屬官（委任二等）司法部民事司勤務を命ず　黒羽善三郎

任繙譯官（委任二等）新京地方檢察廳繙譯官を命ず　水田英明

司法部屬官　白井金彌

任税務監督署屬官（委任二等）奉天税務監督署勤務を命ず　岩崎直　伊藤泰一郎

任特殊警察隊巡官（委任三[illegible]）　平野徳　大場春[illegible]　大田原[illegible]　野島克

滿鐵辭令

新京機關士心得　技術員　中山繁[illegible]　同　伊津野重[illegible]

機關士を命ず　竹中壽[illegible]　天滿忠[illegible]

甲種傭員を命ず新京機關區機關方心得　甲傭　桑原[illegible]

機關方を命ず　臨傭　河合鶴代

甲種傭員を命ず新京醫院看護婦を命ず

讀者の聲

馬車組合の武藤氏に駁す

憤慨生

私は御紙愛讀者の一人ですが最近ずつと夕刊に掲載されて居た注目の的は殊に興味深く、殊に新京の今昔を頭に浮べつゝ愛讀して居りましたところ日本馬車人力營業組合主事武藤荒三郎氏の談を見ると徹頭徹尾日本人を攻撃し、が傲慢な馬車夫、人力車夫をほめそやしてゐる、これはいふまでもなく頗る偏見であつて收入の點も事變前と比較する時は恐らく雲泥の相違があり何等こぼすことはないと思ふ、税金、道路損料等も當然過ぎる當然であつて少くも多きに失するとは思はれない又日本人がたちが悪いといふ樣なことを盛んに書いてあつた樣だが、たちのわるいのは馬車夫人力車夫の方で今更事新しく、こゝで書きたてるまでもなく事理明白のことである、いやしくも組合主事たるものが、かゝる輕はづみの言動をするから、その指導下にある馬車夫、人力車夫のがう慢が直らないのだ、いづれにしても武藤荒三郎氏の釋明を求めて已まない

桑島アジア局長が外務主席隨員

秩父宮殿下隨員詮衡の結果

【東京國通】秩父宮殿下御渡滿の隨員詮衡につき外務省では愼重協議中のところ亞細亞局長桑島主計氏が滿洲國との交渉關係に就いて主管局長たるの關係から同氏を外務省關係の首席隨員とするに決定した

四月中の新京驛發着手小荷物

首都新京の發展ぶりは日と共に著しいものがある、四月中における新京驛發着手小荷物個數から見てもその躍進振りが伺ひ知られる、同驛手小荷物取扱事務所の調査によると次の通りである（括弧内は前年同期、單位は個數）

▲發送

種別	四月	三月
手荷物	一三五七〇	（[illegible]）[illegible]
小荷物	七四五〇	（[illegible]）[illegible]

▲到着

種別	四月	三月
手荷物	一六九三四	（[illegible]）[illegible]
小荷物	一二〇五〇	（[illegible]）[illegible]

手荷物の發送が先月より減少したのは南行の苦力が少くなつたためである、なほその内譯を見ると、三月は魚類が[illegible]十七トンに過ぎなかつたが四月には二百七十八トン增加し野菜が五十四トンのが八十九トンに倍加したが果實は寧ろ半減して一トンの到着である

伊豆沖で鯨

【靜岡國通】去る二十九日靜岡縣伊豆の海で大鯨が漁網に引掛つたのでロープで尾を縛り漁夫四十名でエッサエッサと引き上げんとしたが鯨の死物狂ひの抵抗で上らず 漁夫二名が泳ぎ寄つて心臟部目がけて止めのメスを突き刺さんとした刹那一名の漁夫は鯨の猛烈なアッパーカットの一撃を喰ひ數間刎飛ばされ肋骨を碎かれ人事不省に陷ると言ふ騒ぎ、漸く引上げた鯨は長さ五間四百貫の大物であつたが映畫「海の野獸」を地で行く活劇であつた

紡聯委員長を飯尾氏受任

【大阪國通】大日本紡績聯合會では二日綿業會舘に定時總會を開催、豫算承認後委員全部の再選を行ひ委員長には飯尾一二氏が重任した

落札工事

國都建設局の元壽路下水工事は二萬九千三百六十圓で後藤組に、順治路下水工事は二萬八千九百八十五圓五十錢で岡組に落札した

倉富樞府議長辭任

後任は一木氏

きのふ午後五時親任式擧行

（東京國通至急報）倉富樞密院議長辭任のため後任は一木喜徳郎氏に決定、三日午后五時親任式を行はせらるゝ事となつた

（寫眞は一木新樞府議長）

偶語

あすは端午の節句 今年は畏くも皇太子殿下の御降誕初の御節句であり どことも一入盛んなお祝ひがなされやう▼この日を中心に前後一週間に亘る乳幼兒愛護運動は昨日から始まつたが、子を持つ親に取つて最も大きな關心事でなければならない、この運動もさほど人氣が上らないのは、どうした事か▼この運動が滿洲で始められてから既に十年、年と共に盛んにはなつてはゆくが、今一歩の進展が望ましく、世の心ある人々の協力によつて、もつと力强い光を添へたい▼例の第四小學校の敷地移轉問題で、滿鐵本社の有賀學務課長が身命を賭しても離さぬといつてゐるけナ、眞否のほどは保證の限りではないが▼どうだ、こちらも一つ身命を賭してかゝつて見たら……、どんな面黑い芝居が見られぬとも限らな

公布された滿洲採金株式會社法

滿洲國政府では吉林省黑龍江省興安省（東北兩分省）に於ける採金事業の開發經營に當らしむるため滿洲採金株式會社を設立する事となり、會社法を立案、國務院會議、參議府會議を經て皇帝の裁可を得五月三日付勅令を以て公布された、右會社法は全文廿九條より成るもので、要領左の如くである

一、政府は採金事業の開發經營に當らしむるため滿洲採金株式會社を設立するもの

一、滿洲採金株式會社は別に定むる地域に於て金鑛の採掘及精錬に關する事業を營む事を目的とする股份有限公司とす

一、滿洲採金株式會社は本店を新京に置く

一、資本額は千二百萬圓とす

一、株式は記名式とし一株の金額は五十圓とす

一、政府は其の有する金鑛の鑛業權を以て出資に充つる事を得

一、滿洲採金株式會社に理事長、副理事長各一人、理事五人以内、監事三人以内を置く

一、理事長、副理事長、理事及監事は株主總會に於て之を選任す、但し政府の認可を受くるに非ざれば就任する事を得ず

一、理事長、副理事長及理事の任期は三年、監事の任期は二年とす

一、實業部大臣は必要と認むる時は何時にても會社をして業務、財産の狀況を報告せしめ、又官吏をして之を檢査せしむる事を得

一、理事長、副理事長、理事監事の解任、定款變更、利益金の處分、合併並に解散決議は實業部大臣の認可を受くるに非ざれば其の效力を生ぜず

一、滿洲採金株式會社は營業年度毎に利益金より左の各號に掲げる金額を控除したる殘額の二分ノ一を政府に納付すべし

一、利益金の百分の十五に相當する金額

二、拂込資本額の百分の八に相當する金額

前項の殘額のほかの二分の一が拂込みたる資本の額の百分の二を超過する時は其の超過したる額の四分の三に相當する金額は更に之を政府に納付すべし

一、本令は公布の日より之を施行す

一、政府は設立委員を命じ會社設立に關する一切の事務を處理せしむ

滿洲採金會社勅令公布

朕組織法第四十一條に依り參議府の諮詢を經て滿洲採金株式會社の事業區域に關する件を裁可し玆に之を公布せしむ

御名御璽

康德元年五月三日

國務總理大臣
實業部大臣
財政部大臣

滿洲採金株式會社の事業區域に關する件

滿洲採金株式會社法第二條第一項に依る區域左の通定む

吉林省　黑龍江省　興安省　興安東分省　興安北分省

附則

本令は公布の日より施行す

吉林省興隆鎭

匪團のため占領さる

【ハルビン國通】三日當地機關への入電によれば、匪賊の包圍を受け危機に瀕してゐる吉林省延壽縣興隆鎭は三十日夜遂に七百の匪團に占領された

延壽縣救援部隊激戰の後興隆鎭を奪回

【ハルビン國通】匪團七百により占領された興隆鎭は折笠警務指導官の迅速機敏なる活動により吉林軍田村、中谷の兩部隊と連絡なり、去る一日拂曉約百五十の小部隊を以て廿六時間の激戰の後之を奪回した 此の戰鬪により敵は約百の屍体を遺棄して延壽縣城方面に敗走した

外國映畫社が營口紹介映畫撮影

【營口國通】パラマウント映畫會社が營口紹介のトーキー撮影のため來營することは既報の通りであるが更にムーヴイートン、ニユースピールでも同じくトーキー撮影のため來營する旨海邊警察隊澁谷飜譯官宛斡旋を依頼し來つたので同隊では協議の結果パラマウントと合同の上左のプログラムの下に撮影を斡旋し營口の全貌は勿論滿洲國の風俗まで世界に紹介する事となつた

△來る十二日より十七日まで　海邊警察隊　飛行隊　縣公署　縣下兒童の運動會

△十八日より廿二日まで　老爺閣大祭　王殿忠軍の狀況

△廿三日より卅一日まで　大石橋娘々祭　西大廟大祭　鹽田

更に二百二十戸の市營住宅新築
市公署が總經費五十萬圓で今秋十月末に竣工

新京特別市政公署の市營住宅が住宅難の折柄、頗る一般の好評を得て現在一軒の空家もないのみか今尚ほ續々申込み殺到の有様である　同公署ではこの現狀に鑑み、更に第二次計畫を立てゝゐたが、いよいよ民政部へ申請中で近く認可あり次第工事に着手することになつた

場所は現在の市營住宅地および國務院橫七馬路警官派出所のあるところ、前者は普通の住宅で後者はアパート式　都合併せて日本人向き百五十戸、滿洲人向き七十戸の豫定で今秋十月末頃には竣工の見込みである、なほこれに要する資金五十萬圓は中銀から借入れることになつてゐる

滿洲國童子團 親閲式と結盟式

五月七日の滿洲國童子團聯盟御親閲式　滿洲國正修童子團結盟式は左の次第で午前十時から宮内府前で擧行される

團員入場▲來賓入場▲國旗揭揚▲皇帝駕臨▲最敬禮▲團旗御親授▲皇帝賜詔▲童子團聯盟理事長奉答▲御親閲▲皇帝還御▲降國旗▲來賓退場▲團員記念撮影▲團員退場

ほ五月十日の親謁に際しては豫定を變更分列行進を行ふことゝなり六日午前十時から宮廷府前で分列行進の豫行演習を行ふことゝなつてゐる

童子團々旗に御親書

別項宮内府前廣場で結盟式をあげる滿洲國童子團の團旗は二日宮内府に到着したが皇帝陛下には右團旗に親書あそばされ當日は御手づから理事長に下賜されるはづである、な

カフェー組合 善後策協議

新京カフェー組合の紛糾は既報の如く新京署井之上保安主任の仲裁で解決を見三日正午から組合員十二名が新京署樓上に集合し同主任から事件の起り並に解決までの顛末を說明し組合長の後任につき協議した結果ちかく組合臨時總會を開催し組合長を決定することになり午後一時散會した

抽籤のやりなほし買戻しはせぬ
ハルビン國立賽馬場の失態

さる二十九日哈爾賓國立賽馬場で行はれた壽搖彩票（小）の抽籤に當り職員の過失から二千號台の抽籤球を脫落して抽籤を實施した事件に關し馬政局當局者は次の如く語る

哈爾賓賽馬場の設備は本春中には完成するはづであるが現在のものは全く間に合せのもので、それに職員の未熟練から、かかる失態を行つたものと思ふが何れにしても多數の民衆を相手とする抽籤にあたつて、かゝる重大な過失のあつたことは彩票購買者に對して誠に申譯けない次第である、よく實情を調査の上次の方針で三日中には善後處置を決定する考へである

（一）抽籤不再行買戻不行は不動の原則としてこれを飽重（一）最も嚴正かつ公平にして民衆の納得し得る如く最善の方法を選び國營事業としてその信望維持に努む

なほ政府は應分の損害は負擔することゝなつてゐる

種痘成績良好

新京消防隊衛生係では既報の如く二、三兩日午前九時から午後四時まで定期並に臨時種痘を行つたが種痘を受けた總數は六百八一人、内定期種痘者は五百二十五名、臨時種痘者百六十六名で成績は良好であつた

頭拔けて營養不良兒もなかつた、優良といへばいへないこともない乳兒が四、五名あつた、なほ今度の審查資格者は昭和八年二月一日から九年三月三十一日までに生れた幼兒と前回まで審査會で優良であつたもので、全部で四百九十五名であるが、後は四日五日と續いて審査される、なほ三日は飛行機で幼兒愛護週間の宣傳ビラ一萬枚を撒布するはずであつたが强風のため飛行不能となり四日に撒布すると

附屬地兒童は本年百名委託
滿人小學新築計畫
民政部前に近く着工せん

現民政部廳舍附近に新築される市政公署の小學校計畫はさきにその資金十五萬圓を滿鐵より借入れることに話が纏まり目下民政部へ認可申請中であり新年度とともに工事に着手することが確實になつた、總定員千二百名でその半數は附屬の滿人兒童を收容することになつてゐるが、右は初年度百名、次年度二百名、三年度三百名として當分餘裕を殘すことになるらしく本年中には竣工の豫定である、これが出來ると現在極度の附屬地に於ける滿人兒童の入學難は大いに緩和されるわけで關係父兄から待たれてゐる

女學校で一週三日放課後 課外運動

新京高等女學校においては今後一週間のうち月、木、金の三回放課後一時間を生徒職員總出動で課外運動を行ふ事になり三日午後その第一回を實施したがこれについて同校青木教諭は左の如く語つた

滿洲は冬期間が非常に長いので運動も充分行はれない從つて昨今の如き時候には充分運動させせなければならない女學生には諸運動中球技が一番適しているやうだ本校の運動もテニス、バスケツト、バレー、の球技を本體として今後も大いに獎勵する考へでいる、現在も五百圓の費用を投じて鐵筋のバスケツトのバツク、ボールド二組を備へつけ中で近く完成の見込みである

乳幼兒審查 優良兒は居ない

乳幼兒愛護週間第一日の三日午後一時半から新京醫院小兒科で田中醫長、太田醫師の二人で乳幼兒審查を行つた、審查兒數は四十六名で特別優良兒といふ程の乳兒もなければ

濱木印刷所煙突から出火 大事に至らず鎭火

三日午後四時十五分ごろ東二條通十番地濱木印刷所濱木又次郞氏方工場煙突の飛火が屋根に燃えうつり大事に至らんとしたが家人が發見直ちに消しとめた附近にはカフエー、料亭多數折柄の强風とて彌次馬がたかり黑山を築いた、損害僅少である

主要都市爆破陰謀
ゲ・ペ・ウの策動
その全貌暴露さる

既報、新京爆破大陰謀の眞相につき探聞するところによればその

=背後= に露國ゲペウの魔手が秘められていた事が判明した犯人高成章（三二）は昭和八年一月浦鹽ゲペウの密偵王洪勳から勸誘せられてゲ、ペ、ウに屬し密偵となり、諜報勤務と爆破作業の特殊教育を受けた、その後ゲペウの隊長レオニンから新京における發電所、給水タンク重要官公署の調査を命ぜられ、昭和八年六月新京南方某部落に宿泊し煙草行商人に身をやつして新京附屬地内にもぐり込みこれら主要官衙發電所等の内查を遂げ同年八月上旬その結果を報告のため一應浦鹽に歸還し、八月中旬再び新京に來りてさらに細部に亘り調査九月上旬に歸浦す、爾來爆破作業の研究をなし昭和九年一月隊長レオニンから新京發電所の

=破壞= を命ぜられて興凱湖、樹梨鎭を經て牡丹江に出で、知人に爆藥ダイナマイト三箇を預けていたうちから千六百グラムだけを出し、これを布團の中に秘し、命令決行の爲新京に入らんとしてハルビンの傳家に來て暫く待機す、然るに警戒嚴重を極め如何にしても新京に一歩も足を踏み入れることと出來ざるためやむ無く不逞の計畫を斷念し、一月二十四日ハルビン憲兵隊に自首したものである

尙本件には多數連累者ある模樣である、これ等各人には蘇聯から三四百圓の金と爆藥を

=支給= しているもので目的が奈邊に存するものか明確に判明はせぬが主要都市爆破計畫から總合して三月御大典前後の擾亂を目的としたものであることを想像し得るものである

第二次滿洲共產黨 第一審判決

【大連國通】第二次滿洲共產黨事件被告に對する第一審判決は三日午前十時大連地方法院出中裁判長より次の如く言ひ渡された

刑	被告
懲役五年（未決通算六百日）	松崎簡
懲役三年（未決通算六百日）	廣瀨進
懲役三年（未決通算二百五十日）	岡村滿壽
懲役三年（未決通算二百五十日）	松田豐
懲役三年（未決通算五百五十日）	河村丙午
罰金三十圓	出口重治
懲役二年（未決通算五百五十日）	
罰金三十圓	小林周三
懲役二年（未決通算六百日）	田中貞美
懲役一年六ヶ月（未決通算二百日）	
懲役二年（五ヶ年執行猶豫）	岩本重義
罰金三十圓	
懲役二年（未決通算百日）	古川哲二郎
罰金三十圓（五ヶ年執行猶豫）	
懲役一年六ヶ月（五年間執行猶豫）	後藤幸
懲役一年六ヶ月（未決通算三百日）（五ヶ年執行猶豫）	鹽田初音
	西靜子
懲役一年六ヶ月（未決通算二百五十日）（五ヶ月執行猶豫）	崎山信義
	佐藤太一
	上別府親志
懲役一年（三ヶ年執行猶豫）	末光末雄
懲役三年（未決通算二百日）（三年間執行猶豫）	鶴田俊夫
懲役一年（未決通算百日）（三年間執行猶豫）	井上喜久子
	濱田玉枝
	草刈モト
	大場光男
無罪	

國防婦人會新京支部

新京聯合婦人會常任幹事赤木常盤女史は先頃上京の際帝國國防婦人會支部設立の依囑を受けて歸京直ちに聯合婦人會幹部、鄕軍分會長、市内各區長等に諮りたる處何れも双手をあげて贊意を表し助力を惜まぬと、その設立を慫慂されたので近く具体化する模樣である

滿鐵婦人社員 修養講演聽取

滿鐵婦人社員會新京支部では修養團本部の宇津木氏の來滿を好機に左記によつて氏の尊い經驗談、感想談を聽いて精神修養の一助に資すると▲四日午後一時半から四時まで露▲町家事講習所▲五日午後一時半から四時まで白菊町社員倶樂部

東校長男子中等學校長會議へ

新京商業學校長東一郞氏は來る五日奉天中學校において開催の男子中等學校打合會に出席のため四日午前九時ハトで同校德田教諭同伴出發する尙打合會の内容は武道、スケート其他陸上諸競技の開催についてその日取り、場所、方法等の協議であると

テナー義江さん あすお目見得
ヤマトホテル廣間で

去る一月二十九日第七回目の歐米巡回より歸朝した世界的テナー藤原義江氏は二十八日大連着即夜滿洲日報主催の下に協和會館に於て獨唱會を開催

=非常= な人氣を博したが其後奉天撫順を經て明五日朝七時着の急行で奉天より來京同日午後二時よりヤマトホテル新築大食堂に於て藤原義江後援會主催新京日日、滿鐵社會係、キャピタル後援の下に獨唱會を開催する事となつた

最初は夜間開催の豫定であつたが六日夜は朝鮮平壤で開催する日取りになつてゐる爲めどうしても都合付かず止むを得ず前記の通りマチネーを催す事となつた次第であるが新京は國都でもあり藤原自身としてもあらん限りの努力を以て唱ふ故ファン諸君の後援を御願ひすると言つて來てゐるマチネーとは言へ土曜日の午後の事故定めし盛會を呈する事であらう尙會員券は二圓券一圓券の二種に分れ滿鐵社會係及キャピタルダンスホールで前賣券を發賣する外當日ヤマトホテルに於ても發賣するが

=會場= にも限りあり滿員になるおそれある故なる可く前賣券を買つて欲しいとの事である

新副所長神崎氏は明朗な事務家
スポーツはなんでもござれ
親友飯澤參事官談

奉天地方係長から新京地方事務所副所長に榮轉して近く來任する神崎登氏につき氏の親友である滿洲國法制局參事官飯澤重一氏は語る

東大の法科の十三年の卒業生ほ優秀者ばかりといはれそのうちでも神崎君は秀才で通してきた人です副所長になれば當然課長待遇はうけると思ひます、別に趣味といつて深いものはないやうですが運動方面なんかはなんでも嫌いなものはないやうです才氣縱橫、所長をよく輔佐し內にあつて事務をとるにはこの上ない人ですす新京は以前の長春とちがひ所長の外部に對する交涉は一層繁多となつてきてゐるので事務家である神崎君が女房役に選ばれたことゝ思ひます、性格も至つて明朗で荒木所長の女房役としてはけだし最適任者でせう（寫眞は神崎氏）

特別市教育關係 附屬地小學校視察

新京特別市教育會傳親學、楊理事長、ほか三十六名は四日午前中市内室町、西廣場、公學校の各小學校を參觀する筈

上原校長令孃 田中理學士と結婚

室町小學校長上原種豐氏令孃たづ子孃（二二）は滿洲國文敎部編審官理學士田中義人（二七）氏との婚約ととのい文教部學務司長上村哲彌氏の媒妁により來る六日午後三時新京神社において華燭の典を擧げることになつた、新郞は東京帝國大學理學部を卒業さらに大同學院を終へて滿洲國文敎部に入り春秋に富み、その前途を囑目されている秀才である新婦は新京高等女學校を卒業後家庭にあつて茶道に、生花に、或は音樂、和洋裁縫にすべての道をおさめ行くところ可ならざるなき才色兼備の女性としてまた主婦としての

南支への旅（十五）
新京高女修學旅行團

水近く生えてゐる一本の桃の木はその梢を水面にひたすかと思はれる姿で紅の花を咲かせてゐる、その傍を美しい杭州の女が絹服を纏うてそゞろ步きしてゐる

水際近き桃の姿のおもしろく

絹まといたるよき人のあり

又湖に舟を浮べる、湖岸をふりかへり見ると、思つたより大きな湖で、兩岸の建物がとても小さく見えるのだ、孤山の岸に舟を捨てゝ、西冷印社に行く昔、文人墨客が印をおいたといふ所、そこを出て頂に上る、能笹が生えてゐる、桃や椿が咲いてゐる、苔むす石段を幾つも曲つて登りつめた所が頂上である、實に幽邃な境だ、頂から瞰せば、蘇東坡の礎いたといふ蘇堤に垂柳のつらなりを見る、ずぐ眼下は　白樂天の作つたといふ白砂堤絲柳が鮮やかな綠を描いて汀邊を走る、湖の中にぽつかり浮いた柳の島は、その名の如く柳につゝまれてゐる、湖心亭といふ島には、かつて白樂天のつくつたといふ塔があつたさうだが、今は落雷の爲に昔の影をも留めず、たゞ柳が煙つてゐるのみだ、あゝ何と垂柳の美しきこと！塵挨の多い春の滿洲には到底眺め得られぬ景色だ今萠え出たかと思ふばかりにあざやかな薄綠しかもそれが湖の上に浮ばんばかり技垂れてゐる樣はいひやうもない情趣に富んでゐる

孤山より見下す湖に點々と

柳うるはしき島の浮きたり

彼方にみえる吳山第一峰は鳳凰山と言ふ、南朝宮殿の跡であり、その山の後には錢塘江が流れてゐるのだ、私等は孤山を下つて白堤を步く、兩側に植ゑられた柳、これが有名な白堤の柳だ孤山の上から見た柳の色も美しかつたが、樹下に見る色も又格別だ　柳の糸のまにまに桃の花がみえるとてもよい調和だ、堤は湖を仕切つて裏湖と本湖とをつくる杭州は、古より蘇州と並稱せられた美人の產地、道ゆく人は皆美しい、柳のトンネルの下はとても立派なドライブウエイだ、白樂天の礎いたといふ堤には似あはしからぬ西洋臭がある柳も幾度となく植ゑかへられたせゐか余り幹の太いのもなく、古ひた趣は少い、錦帶橋を渡る、日本の岩國の錦帶橋はこゝを眞似てつくつたものださうだ、長い堤も通り切つて湖岸につく、もう四時を少しすぎてゐる汽車は五時五十分の發車、停車場までの長い道を步き初めたもう一度西湖をふりかへつてみる、西湖こそ私達の期待をうらぎらなかつた、いや期待以上の獲物であつた　たつた三時間余りの急ぎ見學ではあつたけれど、湖の上に舟を浮べた時の氣持よさと柳の色の美しさとはいつまでもいつまでも忘れられぬものだ

歸りみちには絹織物を賣る店もあつた、こゝは蘇州と共に絹織物の有名な產地である「人情も非常にみやびやかで排日などを決して行はない、現在は領事館の十八人、他の二人合計二十名の日本人しか居ないが、濟南事變前には百人ばかりもゐた、こゝの人達は此頃は、かへつて日本人を大いに歡迎する傾向にある、それは土產物屋の打算に歸因するらしい。」と此の地に居を占めて、二十何年かになると言ふ髙原さんのお話だつた五時五十分に杭州を發して十時半上海に着く（谷幽香子）

ボーンマス庭球ダブルス 我選手全勝

【ボーンマス二日發國通】二日擧行のボーンマス、ハードコート庭球第二回戰で西村山岸組、藤倉、ホブマン組、カービー、三木組は何れもストレートにて敵を破つて三回戰に進んだ、スコアー左の如し

西村・山岸　六―四　六―三　六―二　キングスレイ（英）・タケット（英）

藤倉・ホブマン濠　八―六　六―三　六―一　グレイ・フス（英）

カービー（阿南）・三木　十―八　六―二　九―七　モリス（英）・テインクラー（英）・タツケイ（英）

尙シングルスでは第三回戰に於て山岸は南阿のナムパーワン、カービーに藤倉は濠洲の强豪クロフォードのため善鬪の後破れ主將三木のみ濠洲のタアンブルと對戰、ストレートで之を退けて四回戰に進んだスコアー左の如し

カービー　四―六　六―一　七―五　六―三　山岸

クロフォード　六―一　六―一　九―七　藤倉

三木　十―八　六―〇　六―三　タアンブル

失踪中の片多畫伯 死体となり發見

【名古屋國通】元帝展審査員片多德郞氏（四五）は昨年來アルコール中毒症が昂じ東京巢鴨病院に入院稍々回復し最近退院したが先月二十六日漂然東京の家を出た儘行方不明となり搜索中のところ二日午後片多畫伯の不明を新聞によつて知つた讀者より二十八日名古屋の西本願寺別院本堂裏の墓地で發見された自殺者が片多畫伯に似て居ると屆け出でたので名古屋警察署で所有品を再檢證したところ片多畫伯に違いなしと判定された同畫伯は洋畫界切つての酒豪家で洋畫に非常な天才を持つて居ながら酒に身をそこつなたものである

居住消息

▲田中三秘氏（鹿兒島縣）錦町二丁目十番地大龜社方へ▲藍場正義氏（德島縣）老奉から羽衣町二丁目二百五十三番地田邊方へ

忠靈塔寄附者（十二）
新京日日新聞社扱

▽十一圓二十九錢駐滿大使館內朝鮮總督府職員一同▽三十圓新京公學校生徒一同▽百九十八圓新京カフェー組合店主並に從業婦一同　小計二百三十九圓二十九錢　累計四千四百六十二圓九十一錢

令孃であるが、とくに琴に堪能であり尙趣味としての人形造りにおいては名手であると

▲田原彥二氏（鹿兒島縣）三笠町一丁目十二番地山崎方へ▲林滿之氏（福井縣）大連から露月町三丁目七十六番地ノ二川上方へ▲井深淸見氏（東京府）大連から羽衣町四丁目二十四番地へ▲平岡元一氏（廣島縣）同上▲髙田寬一氏（廣島縣）祝町二丁目七番地へ▲市橋正夫氏（福島縣）大連から永樂町二丁目八番地長春自動車工場▲三澤三一氏（東京府）關東軍經理部工務科へ▲片山直彥氏（和歌山縣）常盤町二丁目三番地へ▲川村主稅氏（靜岡縣）東五條通り滿日舘へ▲武市鐮二氏（愛知縣）梅ケ枝町三丁目十番地竹內德次郞方へ▲糸居一郞方（東京府）梅ケ枝町三丁目十番地ノ三顯原方へ▲嶺島勝巳氏（北海道）梅ケ枝町三丁目十番地ノ三顯原方へ▲山內種雄氏（東京府）入船町四丁目一番地森本方へ▲佐土原孝氏（宮崎縣）鳳凰城から日本橋通り八十一番地日本橋局二階へ▲松本國太郞氏（廣島縣）吉野町五丁目十番地へ▲山本光雄氏（大阪府）八島通り四十二番地福昌公司へ▲川波辰記氏（福岡縣）入船町四丁目一番地へ▲曾我部保氏（山形縣）日本橋通り十六番地阿川組へ▲堀修一氏（福井縣）吉野町一丁目十三番地へ

轉居

▲秋山義勝氏千島町六丁目大矢組から尾上町八丁目二番地山三洋行へ▲川村長一氏花園町二丁目五番地から西五馬路西胡同第五號へ▲上山源六氏朝日通り十九番地から八島通り四十四番地管元方へ▲南口和男氏　大經路から曙町四丁目六番地三利公司ビル二號へ▲西庄廣邦氏　永樂町三丁目十九番地から西五馬路簡易旅舘十五號室へ▲橋本榮氏　曙町四丁目六番三利公司から東五條通り十六番地へ▲橋本秀吉氏　日本橋通りから吉林新開門外へ▲吉田淸吉氏　大經路二十八號から住吉町六丁目二番地へ▲小松正俊氏　領事館構內から東五條通り十六番地へ▲長谷川圓造氏西七馬路八號から日出町十八番地へ▲小島寬治氏錦町二丁目十番地から中央通り十四番地へ▲白瀧秀彌氏住吉町二丁目六番地から鐵道北軍用路へ▲伊藤末吉氏日出町二丁目十二番地太田方からハルビンへ

日本の聖女（上演・上映）

生田葵 作　南部龍平 畫

一〇〇

牢獄内の對面（五）

【お定は夕飯の知らせぢや。皆一同で食事に取かかるのだから話は後で】

お定に、牢名主やお高に一禮して以前の場所へと歸つたが、もうたたみ二枚の席は、若隱居の左横の少し下つた所に出來て居て、お前が、其處へとお定を導くのであつた。

牢獄内の女囚の生活に、一種の統一と秩序のあることを、お定は知つた。

食事の當番らしい女が八九人、外部から差込まれたもつそう飯を入れた渡箱のあたりへと立寄つていき、先づ第一番に牢名主の許へ運び、それから隱居、若隱居へと順次にくばつて、お定の前にも直ぐ運ばれて來た。

牢獄の日は早く暮れて行つた。明り取りの窓はなくとも何處からともなく洩れて來る外光で、晝の中はおぼろにものが識別されたのが、夜になると只もう闇黒の一色にぬり潰されて、廣い牢獄の內部に豆粒程の明るさも殘つて居なかつた。

その以前に片隅に積まれてある夜具いあぶら染た夜具が、平等の囚人へと一枚々々渡されたが牢名主と隱居と若隱居と、それからたゝみ五枚の席に居る女囚へは二枚づゝ運ばれていつた。

夜の夢は平等であるとお定に思はしたことは、牢名主が睡してゐた十五枚のたゝみも、其他數多くのたゝみを積重ねた席も大勢の手でまたゝく間に崩されて今迄の板の間が見る／＼たゝみ敷きとなつたことであつた。

お定は、ならうことなら、お高のそばへいつて、隣合つて眠りたかつたが、それは、許されなかつた。

やはり組頭の支配の下に組々が寄附き合つてねむらねばならなかつた。

しかし出來るだけ近くへと隱居は場所をとつた。

可笑なことは若い美しい女のそばへ眠らうとする者が多く、その爲に其處此處で口をきたない爭論が有り、或る場所で打ち合ひが初まつたりした。

そんなねむる前の騷ぎもしづまつて、思ひ思ひにかしは餅の團飯の中へともぐり込んだが、お定の隣に席を取つたお節は、

「お定さん、これで夜半に這ひ込んで來たりする鬪々しいてあひが居るから、お節さん見たいな別嬪さんは要心せんといかんえ。今時はいゝが多の寒い時分は、かしは餅で眠るよりは、二人一緒にねむつて二枚かけるのが温かいんだがいろ／＼なことがあるもんだから御許しが出來ないんだよ」

そんな話をするのであつた。

永い間良人に放れ閨樓もしたのに放れて居る寂しさから、然うした同性愛も起るんだらうと、お定は氣の毒な微笑を浮べたが、しかし彼女の內心はそんな處でなく、一時も早くお高へと自分が牢舍人になつて來た使命を語りたいので胸は一杯であつた。

「今夜お高の寢床のそばへ寄つていかうか、それともお高の方で自分がそばへやつて來てくれやしないかしら」

先刻そのことに就て打合せをして置かなかつたのが殘念でならなかつた。

×　×　×